

(11) 協働のまちづくりについて

① 協働してまちづくりを進めていることへの満足感

問 1 3

北九州市では、市民や地域団体などと協働しておこなうまちづくりを進めるため、積極的な情報公開、情報発信を進めるとともに、市民の参画や協働をコーディネートする組織や区役所の機能強化などに取り組んでいます。

そこで、おたずねします。

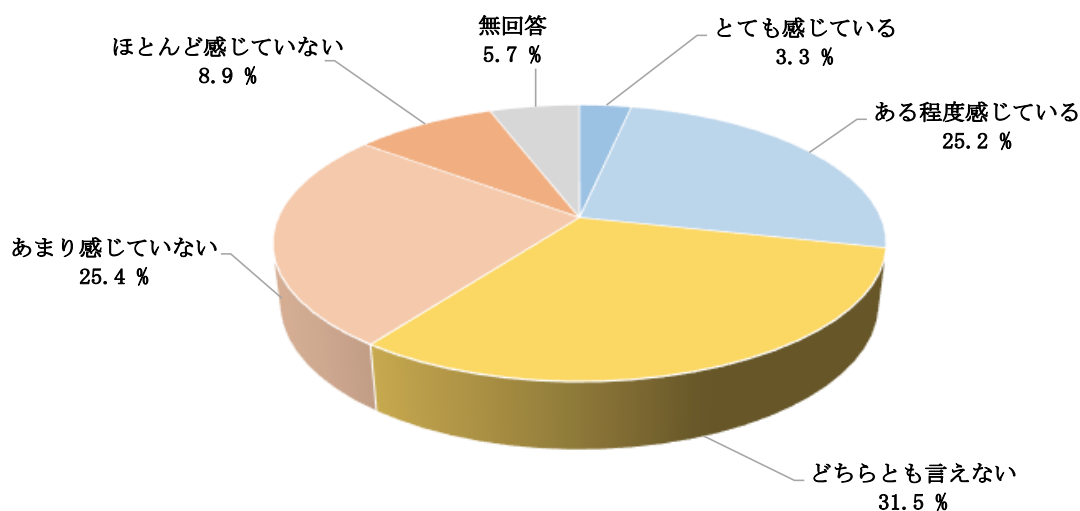
あなたは、北九州市は、自治会や町内会やNPO・ボランティア、企業などと行政が協働して（一緒に力を合わせ）まちづくりを進めていると感じますか。

N : 1,288 人

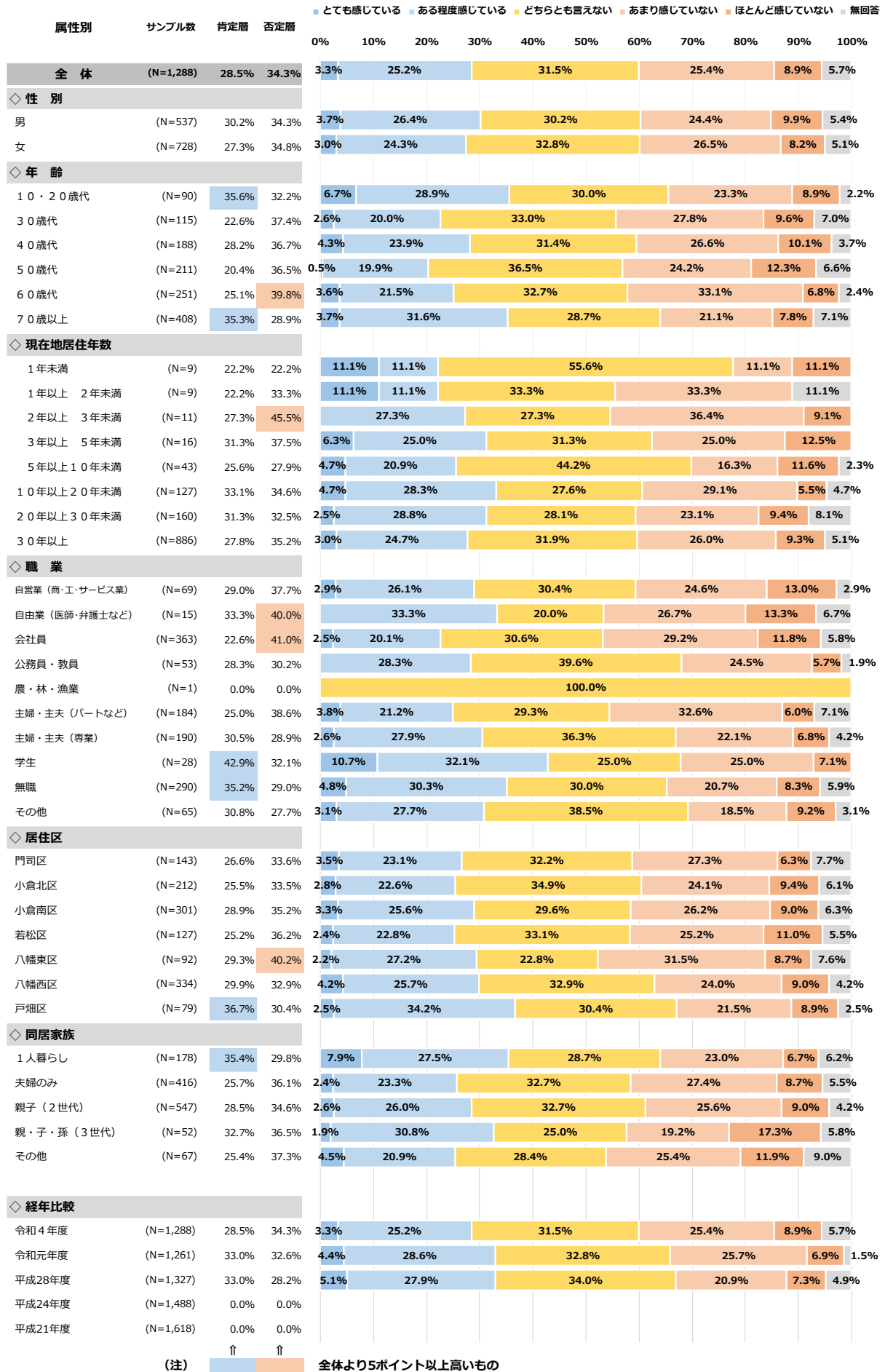
項目	回答数	割合
1 とても感じている	42	3.3 %
2 ある程度感じている	325	25.2 %
3 どちらとも言えない	406	31.5 %
4 あまり感じていない	327	25.4 %
5 ほとんど感じていない	115	8.9 %
無回答	73	5.7 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 =====⇒ 28.5 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (3.3 %) + (25.2 %)
- ・ 否定層 =====⇒ 34.3 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (25.4 %) + (8.9 %)



① 協働してまちづくりを進めていることへの満足感



② 協働してまちづくりが進んでいると感じられない理由

副問 13-1

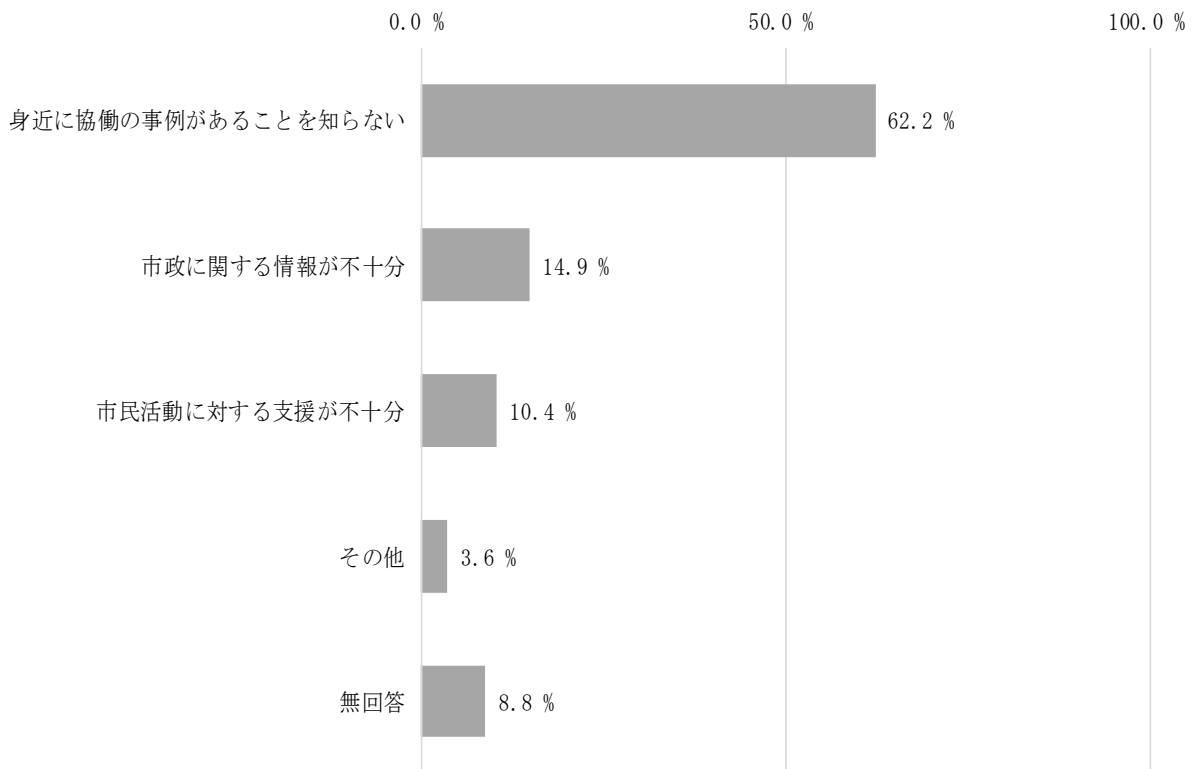
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んでください。

N : 442 人

項目	回答数	割合
1 身近に協働の事例があることを知らない	275	62.2 %
2 市政に関する情報が不十分	66	14.9 %
3 市民活動に対する支援が不十分	46	10.4 %
4 その他	16	3.6 %
無回答	39	8.8 %


◇ 感じられない主な理由は、

- 1位 身近に協働の事例があることを知らない (62.2 %)
- 2位 市政に関する情報が不十分 (14.9 %)
- 3位 市民活動に対する支援が不十分 (10.4 %)



② 協働してまちづくりが進んでいると感じられない理由

令和4年度 市制満足度調査		サ ン プ ル 数	な い 身 近 に 協 働 の 事 例 が あ る こ と を 知 ら な い	市 政 に 関 す る 情 報 が 不 十 分	市 民 活 動 に 対 す る 支 援 が 不 十 分	そ の 他	無 回 答
全 体		442	62.2%	14.9%	10.4%	3.6%	8.8%
性 別	男	184	56.0%	15.2%	16.8%	4.9%	7.1%
	女	253	67.2%	14.6%	5.5%	2.8%	9.9%
年 齢	10・20歳代	29	72.4%	20.7%	3.4%	0.0%	3.4%
	30歳代	43	79.1%	4.7%	2.3%	0.0%	14.0%
	40歳代	69	76.8%	8.7%	7.2%	1.4%	5.8%
	50歳代	77	58.4%	16.9%	9.1%	9.1%	6.5%
	60歳代	100	57.0%	22.0%	16.0%	2.0%	3.0%
	70歳以上	118	54.2%	13.6%	11.0%	5.1%	16.1%
現 在 地 居 住 年 数	1年未満	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1年以上 2年未満	3	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	2年以上 3年未満	5	80.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%
	3年以上 5年未満	6	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	5年以上 10年未満	12	83.3%	8.3%	0.0%	8.3%	0.0%
	10年以上 20年未満	44	81.8%	9.1%	4.5%	2.3%	2.3%
	20年以上 30年未満	52	51.9%	21.2%	13.5%	5.8%	7.7%
30年以上	312	59.9%	15.4%	11.2%	3.2%	10.3%	
職 業	自営業（商・工・サービス業）	26	61.5%	11.5%	7.7%	7.7%	11.5%
	自由業（医師・弁護士など）	6	50.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%
	会社員	149	66.4%	15.4%	7.4%	2.0%	8.7%
	公務員・教員	16	68.8%	6.3%	18.8%	0.0%	6.3%
	農・林・漁業	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	主婦・主夫（パートなど）	71	74.6%	11.3%	5.6%	0.0%	8.5%
	主婦・主夫（専業）	55	60.0%	23.6%	5.5%	3.6%	7.3%
	学生	9	66.7%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%
	無職	84	50.0%	14.3%	16.7%	7.1%	11.9%
	その他	18	55.6%	5.6%	16.7%	16.7%	5.6%
居 住 区	門司区	48	70.8%	10.4%	8.3%	2.1%	8.3%
	小倉北区	71	62.0%	18.3%	12.7%	2.8%	4.2%
	小倉南区	106	59.4%	17.9%	10.4%	4.7%	7.5%
	若松区	46	63.0%	4.3%	10.9%	8.7%	13.0%
	八幡東区	37	67.6%	16.2%	0.0%	5.4%	10.8%
	八幡西区	110	61.8%	15.5%	10.9%	1.8%	10.0%
	戸畑区	24	50.0%	16.7%	20.8%	0.0%	12.5%
同 居 家 族	1人暮らし	53	62.3%	13.2%	5.7%	3.8%	15.1%
	夫婦のみ	150	56.0%	18.7%	12.7%	2.7%	10.0%
	親子（2世代）	189	67.2%	13.2%	9.0%	4.2%	6.3%
	親・子・孫（3世代）	19	57.9%	21.1%	0.0%	5.3%	15.8%
	その他	25	72.0%	4.0%	20.0%	4.0%	0.0%

(注)  全体より5ポイント以上高いもの（その他、無回答は除く）

協働してまちづくりを進めていることへの満足感

【全体的傾向】

肯定層 (28.5 %)		否定層 (34.3 %)	
「とても感じている」	(3.3 %)	「あまり感じていない」	(25.4 %)
「ある程度感じている」	(25.2 %)	「ほとんど感じていない」	(8.9 %)

肯定層が否定層を5.8ポイント下回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層	：	男性(30.2 %)	女性(27.3 %)
否定層	：	男性(34.3 %)	女性(34.8 %)

◇ 年齢別にみると、

- ・全体肯定層(28.5 %)から5ポイント以上高い：10・20歳代(35.6 %)、70歳以上(35.3 %)
- ・全体否定層(34.3 %)から5ポイント以上高い：60歳代(39.8 %)

◇ 現在地居住年数別でみると、

- ・全体肯定層(28.5 %)：20年未満(33.1 %) ⇔ 10年未満(25.6 %)
- ・全体否定層(34.3 %)：5年未満(37.5 %) 10年未満(27.9 %)

◇ 職業別にみると、

- ・全体肯定層(28.5 %)から5ポイント以上高い：学生(42.9 %)、無職(35.2 %)
- ・全体否定層(34.3 %)から5ポイント以上高い：会社員(41.0 %)
自由業(医師・弁護士など)(40.0 %)

◇ 居住区別にみると、

- ・全体肯定層(28.5 %)から5ポイント以上高い：戸畑区(36.7 %)
- ・全体否定層(34.3 %)から5ポイント以上高い：八幡東区(40.2 %)

◇ 同居家族別にみると、

- ・全体肯定層(28.5 %)から5ポイント以上高い：1人暮らし(35.4 %)
- ・全体否定層(34.3 %)：その他(37.3 %) ⇔ 1人暮らし(29.8 %)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
肯定層	—	—	33.0%	33.0%	28.5%
否定層	—	—	28.2%	32.6%	34.3%

- ・今年度、肯定層が減少し否定層を下回り、否定層が増加傾向にある。

協働してまちづくりが進んでいると感じられない理由

- ・全体否定層(34.3%)

【全体的傾向】

- 1位 「身近に協働の事例があることを知らない」(62.2%)
- 2位 「市政に関する情報が不十分」(14.9%)
- 3位 「市民活動に対する支援が不十分」(10.4%)

【属性別にみた傾向】(全体的傾向より5ポイント以上高い)

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

- ◆ 「身近に協働の事例があることを知らない」(62.2%)
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(79.1%)、40歳代(76.8%)、10・20歳代(72.4%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、20年未満(81.8%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、主婦・主夫(パートなど)(74.6%)、公務員・教員(68.8%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、門司区(70.8%)、八幡東区(67.6%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、その他(72.0%)で高い。
- ◆ 「市政に関する情報が不十分」(14.9%)
 - ◇ 年齢別にみると、60歳代(22.0%)、10・20歳代(20.7%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、30年未満(21.2%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、主婦・主夫(専業)(23.6%)
 - ◇ 同居家族別にみると、親・子・孫(3世代)(21.1%)で高い。
- ◆ 「市民活動に対する支援が不十分」(10.4%)
 - ◇ 性別にみると、男性(16.8%)で高い。
 - ◇ 年齢別にみると、60歳代(16.0%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、公務員・教員(18.8%)、無職(16.7%)、その他(16.7%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、戸畑区(20.8%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、その他(20.0%)で高い。

【自由記入欄の回答状況】

自由記入欄には以下のような意見や感想があった。

- ・自治会、町内会等の見直しが必要。
- ・市と企業と民間の連携、進展成果が見えない。
- ・子供を一緒に育てる協働が少ないと感じる。

(12) 市民に身近な行政について

① 市民の意見が、市政に反映されていることへの満足感

問 1 4

北九州市では、市政だよりやホームページを利用しての、市政に関する積極的な情報発信だけでなく、「市民のこえ」制度、市民意見提出手続き（パブリックコメント制度）、タウンミーティングの実施などを通じて、市政に対して市民が意見を伝えることができる仕組みを整え、市政を身近に感じられるような取組を進めています。

そこで、おたずねします。

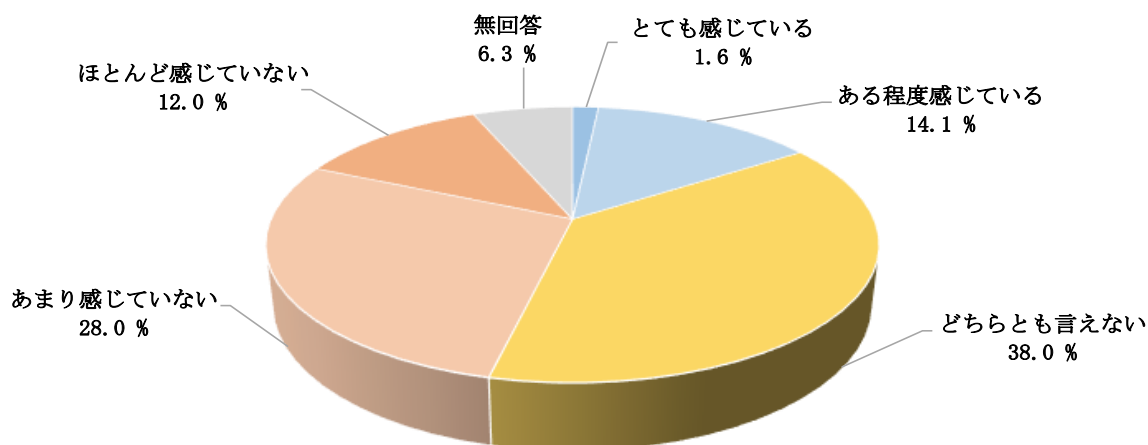
あなたは、あなたの声が市政に届き、きちんと対応されていると感じますか。

N : 1,288 人

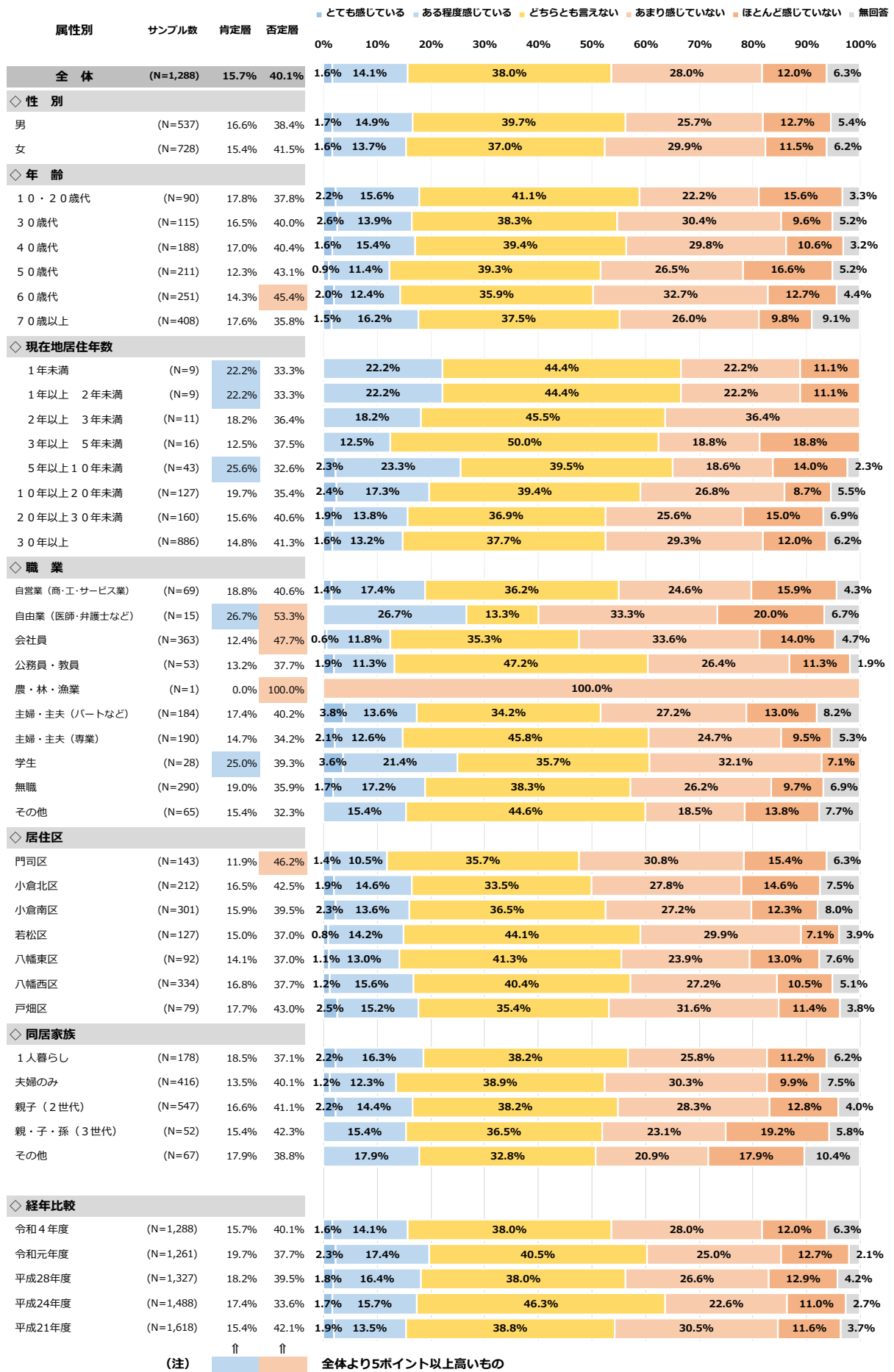
項目	回答数	割合
1 とても感じている	21	1.6 %
2 ある程度感じている	181	14.1 %
3 どちらとも言えない	489	38.0 %
4 あまり感じていない	361	28.0 %
5 ほとんど感じていない	155	12.0 %
無回答	81	6.3 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 15.7 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (1.6 %) + (14.1 %)
- ・ 否定層 ======> 40.1 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (28.0 %) + (12.0 %)



① 市民の意見が、市政に反映されていることへの満足感



② 市民の意見が、市政に反映されていると感じられない理由

副問 1 4 - 1

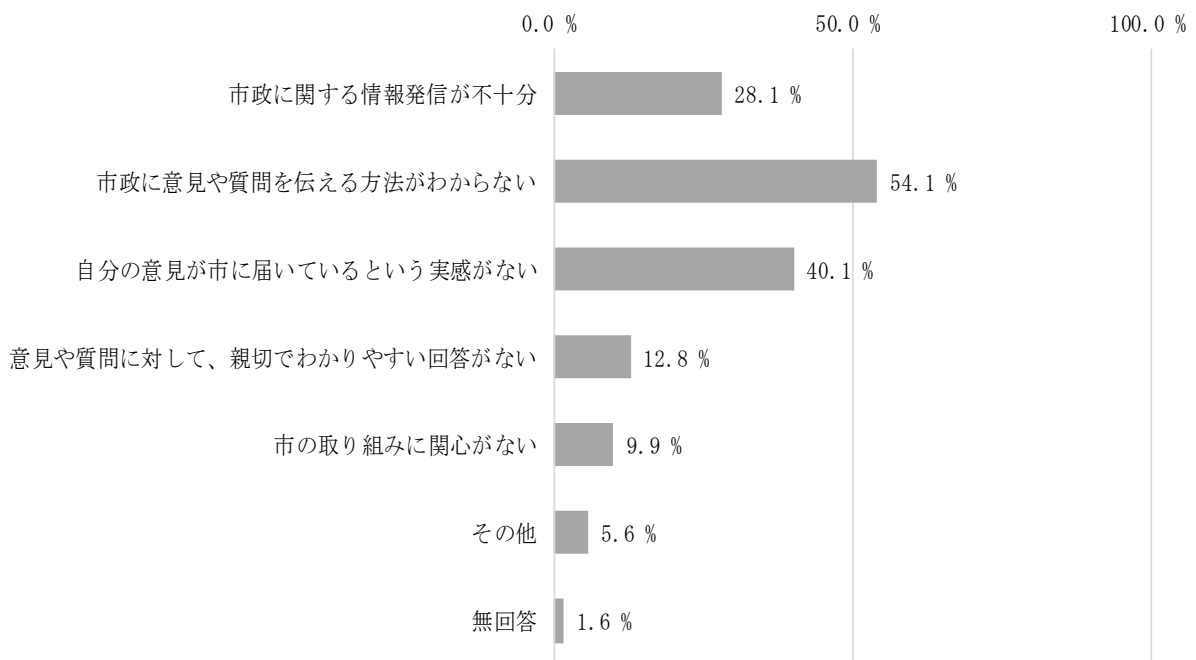
(4 もしくは 5 と選んだ) 理由について、下記から主なものを 2 つまで選んでください。

N : 516 人

項目	回答数	割合
1 市政に関する情報発信が不十分	145	28.1 %
2 市政に意見や質問を伝える方法がわからない	279	54.1 %
3 自分の意見が市に届いているという実感がない	207	40.1 %
4 意見や質問に対して、親切でわかりやすい回答がない	66	12.8 %
5 市の取り組みに関心がない	51	9.9 %
6 その他	29	5.6 %
無回答	8	1.6 %

◇ 感じられない主な理由は、

- 1位 市政に意見や質問を伝える方法がわからない (54.1 %)
- 2位 自分の意見が市に届いているという実感がない (40.1 %)
- 3位 市政に関する情報発信が不十分 (28.1 %)



② 市民の意見が、市政に反映されていると感じられない理由

		サ ン プ ル 数	市 政 に 関 す る 情 報 発 信 が 不 十 分	か ら な い 意 見 や 質 問 を 伝 え る 方 法 が わ	実 自 感 分 の 意 見 が 市 に 届 い て い る と い う	や 意 見 の 質 問 に 対 し て 、 親 切 で わ か り	市 の 取 り 組 み に 関 心 が な い	そ の 他	無 回 答
令和4年度 市制満足度調査		516	28.1%	54.1%	40.1%	12.8%	9.9%	5.6%	1.6%
性別	男	206	31.1%	49.0%	39.8%	12.1%	12.1%	7.3%	1.9%
	女	302	26.2%	57.6%	40.7%	12.9%	8.6%	4.6%	1.3%
年齢	10・20歳代	34	29.4%	52.9%	52.9%	0.0%	17.6%	2.9%	0.0%
	30歳代	46	37.0%	63.0%	41.3%	4.3%	4.3%	6.5%	0.0%
	40歳代	76	26.3%	57.9%	50.0%	6.6%	6.6%	7.9%	1.3%
	50歳代	91	26.4%	42.9%	46.2%	18.7%	8.8%	8.8%	2.2%
	60歳代	114	36.0%	60.5%	33.3%	11.4%	10.5%	5.3%	0.0%
	70歳以上	146	21.2%	52.7%	33.6%	18.5%	11.6%	3.4%	3.4%
現在 地居 住年 数	1年未満	3	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%
	1年以上 2年未満	3	33.3%	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2年以上 3年未満	4	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	3年以上 5年未満	6	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%
	5年以上 10年未満	14	14.3%	57.1%	42.9%	0.0%	14.3%	21.4%	0.0%
	10年以上 20年未満	45	35.6%	55.6%	53.3%	11.1%	0.0%	2.2%	0.0%
	20年以上 30年未満	65	32.3%	53.8%	47.7%	9.2%	13.8%	3.1%	0.0%
	30年以上	366	26.8%	54.1%	38.8%	14.2%	9.8%	6.0%	1.9%
職業	自営業（商・工・サービス業）	28	28.6%	50.0%	39.3%	14.3%	14.3%	7.1%	0.0%
	自由業（医師・弁護士など）	8	37.5%	37.5%	50.0%	12.5%	12.5%	0.0%	0.0%
	会社員	173	34.7%	54.9%	43.9%	9.8%	8.1%	5.2%	1.2%
	公務員・教員	20	30.0%	40.0%	30.0%	15.0%	15.0%	25.0%	0.0%
	農・林・漁業	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	主婦・主夫（パートなど）	74	25.7%	54.1%	44.6%	13.5%	8.1%	2.7%	0.0%
	主婦・主夫（専業）	65	21.5%	58.5%	43.1%	10.8%	12.3%	4.6%	3.1%
	学生	11	18.2%	72.7%	63.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無職	104	23.1%	53.8%	29.8%	18.3%	11.5%	4.8%	2.9%
	その他	21	19.0%	52.4%	38.1%	14.3%	9.5%	14.3%	4.8%
居住 区	門司区	66	25.8%	51.5%	40.9%	16.7%	12.1%	7.6%	0.0%
	小倉北区	90	33.3%	60.0%	34.4%	6.7%	10.0%	6.7%	2.2%
	小倉南区	119	26.9%	53.8%	37.8%	15.1%	6.7%	5.0%	2.5%
	若松区	47	25.5%	55.3%	36.2%	12.8%	14.9%	6.4%	0.0%
	八幡東区	34	20.6%	44.1%	35.3%	26.5%	14.7%	8.8%	2.9%
	八幡西区	126	29.4%	54.8%	47.6%	10.3%	8.7%	1.6%	1.6%
	戸畑区	34	29.4%	50.0%	44.1%	8.8%	8.8%	11.8%	0.0%
同居 家族	1人暮らし	66	25.8%	48.5%	36.4%	16.7%	19.7%	6.1%	1.5%
	夫婦のみ	167	32.3%	58.1%	35.9%	13.8%	7.8%	4.2%	1.8%
	親子（2世代）	225	25.8%	56.0%	45.3%	8.9%	8.9%	5.8%	1.3%
	親・子・孫（3世代）	22	31.8%	31.8%	40.9%	27.3%	13.6%	9.1%	0.0%
	その他	26	23.1%	46.2%	38.5%	15.4%	3.8%	11.5%	3.8%

(注) 全体より5ポイント以上高いもの（その他、無回答は除く）

市民の意見が、市政に反映されていることへの満足感

【全体的傾向】

肯定層 (15.7%)

否定層 (40.1%)

「とても感じている」 (1.6%)

「あまり感じていない」 (28.0%)

「ある程度感じている」 (14.1%)

「ほとんど感じていない」 (12.0%)

肯定層が否定層を24.4ポイント下回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層 : 男性(16.6%) 女性(15.4%)

否定層 : 男性(38.4%) 女性(41.5%)

◇ 年齢別にみると、

・全体肯定層(15.7%) : 10・20歳代(17.8%) ⇔ 50歳代(12.3%)

・全体否定層(40.1%)から5ポイント以上高い : 60歳代(45.4%)

◇ 現在地居住年数別でみると、

・全体肯定層(15.7%)から5ポイント以上高い : 10年未満(25.6%)

・全体否定層(40.1%) : 30年以上(41.3%) ⇔ 10年未満(32.6%)

◇ 職業別にみると、

・全体肯定層(15.7%)から5ポイント以上高い : 自由業(医師・弁護士など)(26.7%)
学生(25.0%)

・全体否定層(40.1%)から5ポイント以上高い : 自由業(医師・弁護士など)(53.3%)
会社員(47.7%)

◇ 居住区別にみると、

・全体肯定層(15.7%) : 戸畑区(17.7%) ⇔ 門司区(11.9%)

・全体否定層(40.1%)から5ポイント以上高い : 門司区(46.2%)

◇ 同居家族別にみると、

・全体肯定層(15.7%) : 1人暮らし(18.5%) ⇔ 夫婦のみ(13.5%)

・全体否定層(40.1%) : 親・子・孫(3世代)(42.3%) ⇔ 1人暮らし(37.1%)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
肯定層	15.4%	17.4%	18.2%	19.7%	15.7%
否定層	42.1%	33.6%	39.5%	37.7%	40.1%

・毎年度、肯定層が少なく否定層を下回る。

市民の意見が、市政に反映されていると感じられない理由

- ・全体否定層(40.1%)

【全体的傾向】

- 1位 「市政に意見や質問を伝える方法がわからない」(54.1%)
- 2位 「自分の意見が市に届いているという実感がない」(40.1%)
- 3位 「市政に関する情報発信が不十分」(28.1%)

【属性別にみた傾向】(全体的傾向より5ポイント以上高い)

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

- ◆ 「市政に意見や質問を伝える方法がわからない」(54.1%)
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(63.0%)、60歳代(60.5%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、小倉北区(60.0%)で高い。
- ※ 属性・区分を問わず全般的に高い。
- ◆ 「自分の意見が市に届いているという実感がない」(40.1%)
 - ◇ 年齢別にみると、10・20歳代(52.9%)、40歳代(50.0%)、50歳代(46.2%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、20年未満(53.3%)、30年未満(42.7%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、八幡西区(47.6%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、親子(2世代)(45.3%)で高い。
- ◆ 「市政に関する情報発信が不十分」(28.1%)
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(37.0%)、60歳代(36.0%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、20年未満(35.6%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、会社員(34.7%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、小倉北区(33.3%)で高い。

【自由記入欄の回答状況】

自由記入欄には以下のような意見や感想があった。

- ・”市民のこえ”制度などを知らなかった。
- ・自分の意見を市政に伝えても反応もなく意味がない。

(13) 雇用の機会について

① 市が取り組む人材育成・就業支援に対する満足感

問 1 5

北九州市では、就業に必要な能力開発の機会の提供や就業相談の実施など、地元企業で活躍できる人材の育成、就業の支援に取り組んでいます。

そこで、おたずねします。

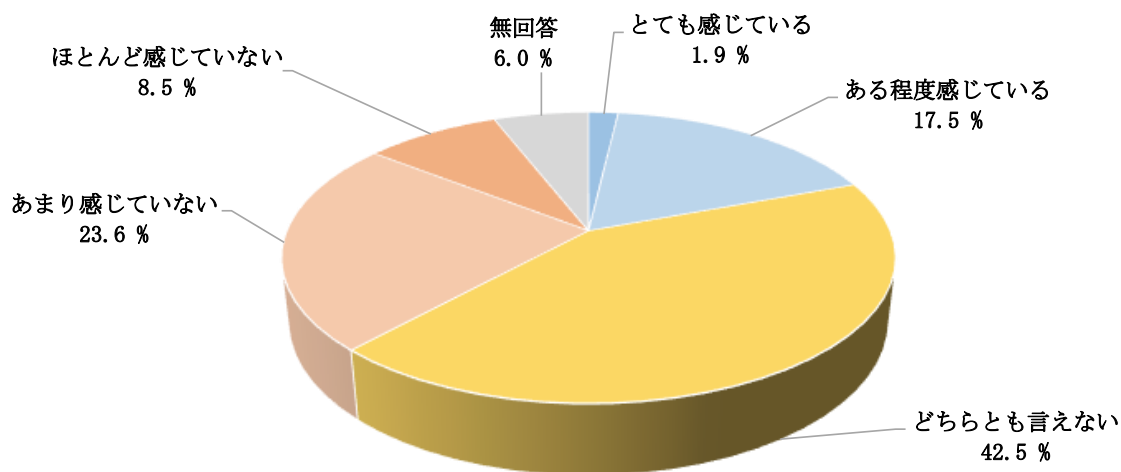
あなたは、北九州市が取り組んでいる人材育成・就業支援は十分であると感じますか。

N : 1,288 人

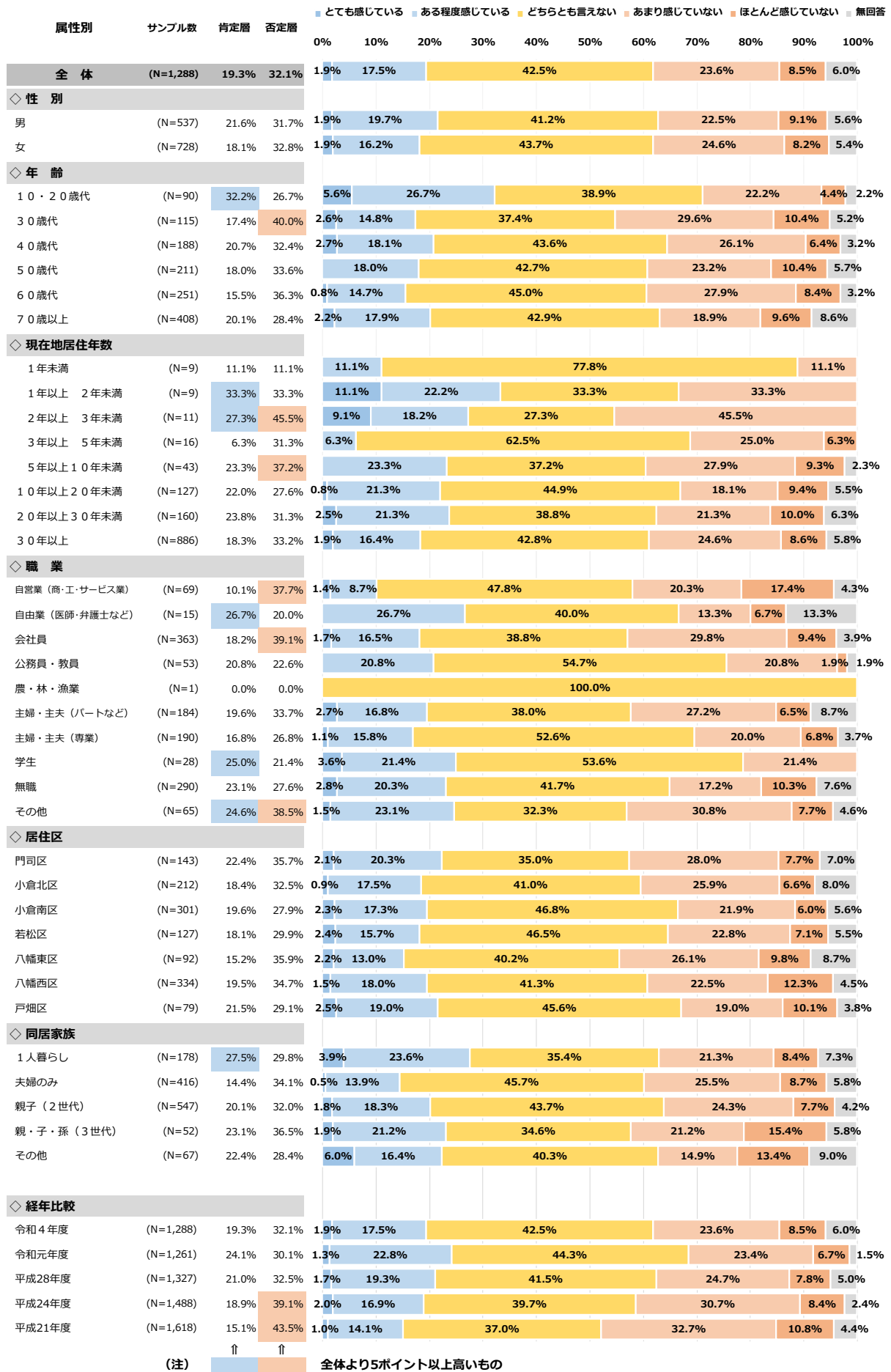
項 目	回答数	割合
1 とても感じている	24	1.9 %
2 ある程度感じている	225	17.5 %
3 どちらとも言えない	548	42.5 %
4 あまり感じていない	304	23.6 %
5 ほとんど感じていない	110	8.5 %
無回答	77	6.0 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 19.3 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (1.9 %) + (17.5 %)
- ・ 否定層 ======> 32.1 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (23.6 %) + (8.5 %)



① 市が取り組む人材育成・就業支援に対する満足感



② 市が取り組む人材育成・就業支援が十分と感じられない理由

副問 15-1
 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んでください。

N : 414 人

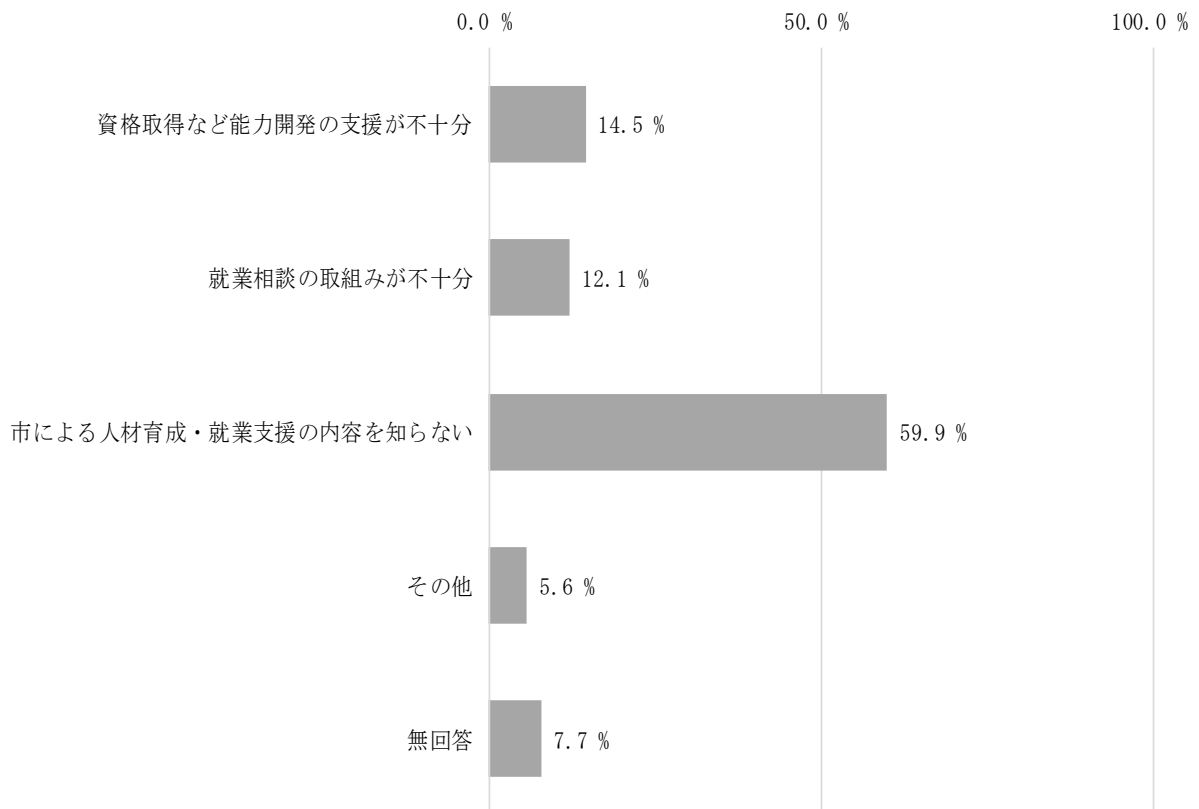
項目	回答数	割合
1 資格取得など能力開発の支援が不十分	60	14.5 %
2 就業相談の取組みが不十分	50	12.1 %
3 市による人材育成・就業支援の内容を知らない	248	59.9 %
4 その他	23	5.6 %
無回答	32	7.7 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 市による人材育成・就業支援の内容を知らない (59.9 %)

2位 資格取得など能力開発の支援が不十分 (14.5 %)

3位 就業相談の取組みが不十分 (12.1 %)



② 市が取り組む人材育成・就業支援が十分と感じられない理由

令和4年度 市制満足度調査		サンプル数	分	資格取得など能力開発の支援が不十分	就業相談の取組みが不十分	を知らない	市による人材育成・就業支援の内容	その他	無回答
全体		414		14.5%	12.1%	59.9%	5.6%	7.7%	
性別	男	170		18.2%	15.9%	51.8%	6.5%	7.1%	
	女	239		12.1%	9.6%	65.3%	5.0%	7.9%	
年齢	10・20歳代	24		33.3%	20.8%	41.7%	0.0%	4.2%	
	30歳代	46		15.2%	2.2%	78.3%	4.3%	0.0%	
	40歳代	61		19.7%	9.8%	55.7%	4.9%	8.2%	
	50歳代	71		7.0%	14.1%	59.2%	9.9%	9.9%	
	60歳代	91		14.3%	12.1%	61.5%	5.5%	6.6%	
	70歳以上	116		12.9%	14.7%	57.8%	5.2%	9.5%	
現在地居住年数	1年未満	1		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
	1年以上 2年未満	3		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
	2年以上 3年未満	5		20.0%	20.0%	60.0%	0.0%	0.0%	
	3年以上 5年未満	5		0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
	5年以上 10年未満	16		12.5%	6.3%	62.5%	18.8%	0.0%	
	10年以上 20年未満	35		20.0%	14.3%	57.1%	2.9%	2.9%	
	20年以上 30年未満	50		16.0%	16.0%	50.0%	8.0%	10.0%	
30年以上	294		14.3%	11.9%	60.5%	4.8%	8.5%		
職業	自営業（商・工・サービス業）	26		11.5%	3.8%	65.4%	3.8%	11.5%	
	自由業（医師・弁護士など）	3		33.3%	0.0%	66.7%	0.0%	0.0%	
	会社員	142		16.9%	12.0%	59.9%	4.2%	7.0%	
	公務員・教員	12		25.0%	8.3%	66.7%	0.0%	0.0%	
	農・林・漁業	0		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	主婦・主夫（パートなど）	62		9.7%	11.3%	64.5%	4.8%	9.7%	
	主婦・主夫（専業）	51		9.8%	9.8%	68.6%	2.0%	9.8%	
	学生	6		50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	
	無職	80		16.3%	20.0%	47.5%	10.0%	6.3%	
その他	25		8.0%	12.0%	56.0%	16.0%	8.0%		
居住区	門司区	51		15.7%	9.8%	62.7%	3.9%	7.8%	
	小倉北区	69		15.9%	10.1%	62.3%	5.8%	5.8%	
	小倉南区	84		11.9%	13.1%	59.5%	8.3%	7.1%	
	若松区	38		10.5%	13.2%	57.9%	5.3%	13.2%	
	八幡東区	33		18.2%	24.2%	39.4%	12.1%	6.1%	
	八幡西区	116		13.8%	11.2%	64.7%	2.6%	6.9%	
	戸畑区	23		21.7%	4.3%	56.5%	4.3%	13.0%	
同居家族	1人暮らし	53		18.9%	17.0%	56.6%	1.9%	3.8%	
	夫婦のみ	142		11.3%	12.7%	60.6%	7.0%	8.5%	
	親子（2世代）	175		14.9%	11.4%	60.6%	4.6%	8.6%	
	親・子・孫（3世代）	19		15.8%	10.5%	52.6%	15.8%	5.3%	
	その他	19		26.3%	5.3%	57.9%	5.3%	5.3%	

(注) 全体より5ポイント以上高いもの（その他、無回答は除く）

市が取り組む人材育成・就業支援に対する満足感

【全体的傾向】

肯定層 (19.3%)		否定層 (32.1%)	
「とても感じている」	(1.9%)	「あまり感じていない」	(23.6%)
「ある程度感じている」	(17.5%)	「ほとんど感じていない」	(8.5%)

肯定層が否定層を12.8ポイント下回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層	：	男性(21.6%)	女性(18.1%)
否定層	：	男性(31.7%)	女性(32.8%)

◇ 年齢別にみると、

- ・全体肯定層(19.3%)から5ポイント以上高い：10・20歳代(32.2%)
- ・全体否定層(32.1%)から5ポイント以上高い：30歳代(40.0%)

◇ 現在地居住年数別でみると、

- ・全体肯定層(19.3%)：30年未満(23.8%) ⇔ 5年未満(6.3%)
- ・全体否定層(32.1%)から5ポイント以上高い：10年未満(37.2%)

◇ 職業別にみると、

- ・全体肯定層(19.3%)から5ポイント以上高い：自由業(医師・弁護士など)(26.7%)
学生(25.0%)、その他(24.6%)
- ・全体否定層(32.1%)から5ポイント以上高い：会社員(39.1%)、その他(38.5%)
自営業(商・工・サービス業)(37.7%)

◇ 居住区別にみると、

- ・全体肯定層(19.3%)：門司区(22.4%) ⇔ 八幡東区(15.2%)
- ・全体否定層(32.1%)：八幡東区(35.9%) ⇔ 小倉南区(27.9%)

◇ 同居家族別にみると、

- ・全体肯定層(19.3%)から5ポイント以上高い：1人暮らし(27.5%)
- ・全体否定層(32.1%)：親・子・孫(3世代)(36.5%) ⇔ その他(28.4%)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
肯定層	15.1%	18.9%	21.0%	24.1%	19.3%
否定層	43.5%	39.1%	32.5%	30.1%	32.1%

- ・毎年度、肯定層が少なく否定層を下回る。今年度は良化傾向とはならず、令和元年度(前回)までは、肯定層増加、否定層減少の傾向であった。

市が取り組む人材育成・就業支援が十分と感じられない理由

- ・全体否定層(32.1%)

【全体的傾向】

- 1位 「市による人材育成・就業支援の内容を知らない」(59.9%)
- 2位 「資格取得など能力開発の支援が不十分」(14.5%)
- 3位 「就業相談の取組みが不十分」(12.1%)

【属性別にみた傾向】(全体的傾向より5ポイント以上高い)

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

- ◆ 「市による人材育成・就業支援の内容を知らない」(59.9%)
 - ◇ 性別にみると、女性(65.3%)で高い。
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(78.3%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、主婦・主夫(専業)(68.6%)、自営業(商・工・サービス業)(65.4%)で高い
- ※ 属性・区分において全般的に高い。
- ◆ 「資格取得など能力開発の支援が不十分」(14.5%)
 - ◇ 年齢別にみると、10・20歳代(33.3%)、40歳代(19.7%)で高い。
 - ◇ 現居住地居住年数別でみると、20年未満(20.0%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、戸畑区(21.7%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、その他(26.3%)で高い。
- ◆ 「就業相談の取組みが不十分」(12.1%)
 - ◇ 年齢別にみると、10・20歳代(20.8%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、無職(20.0%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、八幡東区(24.2%)で高い。

【自由記入欄の回答状況】

自由記入欄には以下のような意見や感想があった。

- ・高齢者への就業など皆無です。
- ・市の支援策が周知されていない
- ・人材育成は素晴らしいが、育成した人材が定住しない。(他市、他県で就業する印象)

(14) 北九州市の魅力について

① 市外からの来訪者に対して、自慢できるものの有無

問 1 6

北九州市では、環境における先進的な取り組みや、ものづくりのまちとしての発展を支えてきた技術やノウハウ、豊かな自然や文化に育まれた特産品などの強みを活かした魅力づくりに取り組んでいます。また、映画・テレビドラマ等のロケを通じた新たな魅力づくりや、テレビ・雑誌等を使った魅力の発信にも取り組んでいます。

そこで、おたずねします。

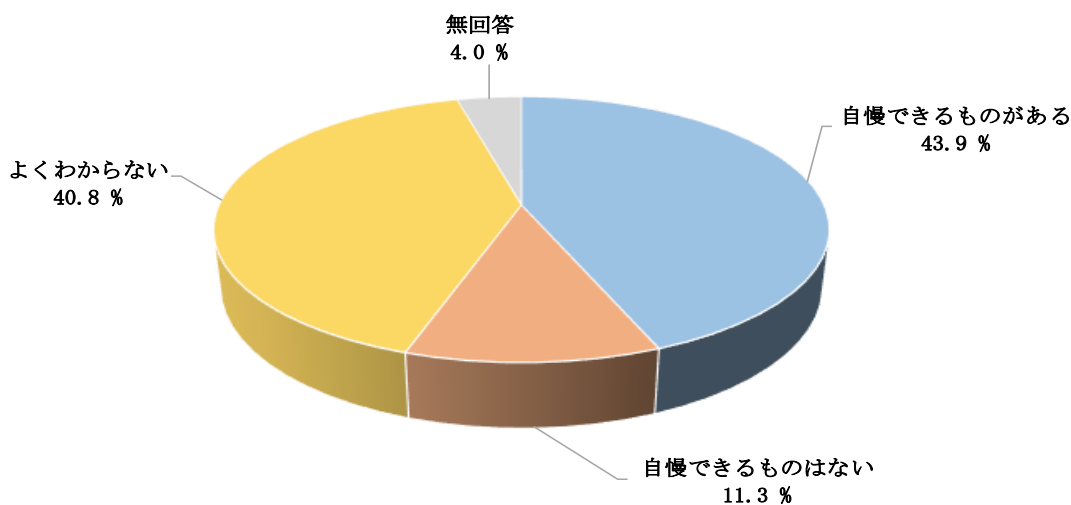
あなたは、北九州市には市外からの来訪者に自慢できる偉人や先進的な取り組み、食べ物、イベント、景勝地などがあると感じますか。

N : 1, 288 人

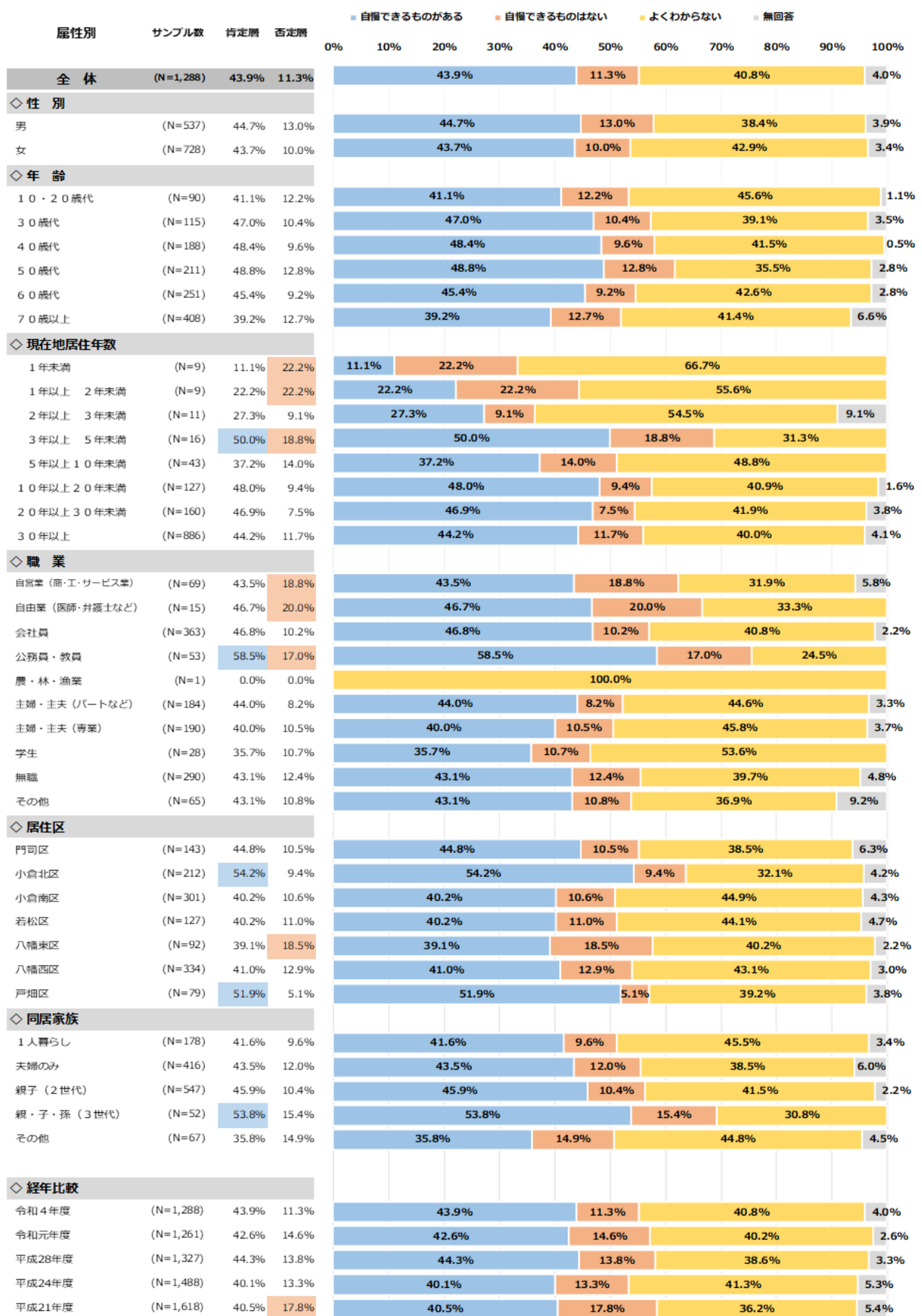
項 目	回答数	割合
1 自慢できるものがある	565	43.9 %
2 自慢できるものはない	145	11.3 %
3 よくわからない	526	40.8 %
無回答	52	4.0 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 43.9 %
 「自慢できるものがある」
- ・ 否定層 ======> 11.3 %
 「自慢できるものはない」



① 市外からの来訪者に対して、自慢できるものの有無



(注) ↑ ↑ 全体より5ポイント以上高いもの

市外からの来訪者に対して、自慢できるものの有無

【全体的傾向】

肯定層 (43.9%)

否定層 (11.3%)

「自慢できるものがある」 (43.9%)

「自慢できるものはない」 (11.3%)

肯定層が否定層を32.6ポイント上回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層 : 男性(44.7%) 女性(43.7%)

否定層 : 男性(13.0%) 女性(10.0%)

◇ 年齢別にみると、

・全体肯定層(43.9%) : 50歳代(48.8%) ⇔ 70歳以上(39.2%)

・全体否定層(11.3%) : 50歳代(12.8%) ⇔ 60歳代(9.2%)

◇ 現在地居住年数別でみると、

・全体肯定層(43.9%)から5ポイント以上高い : 5年未満(50.0%)

・全体否定層(11.3%)から5ポイント以上高い : 5年未満(18.8%)

◇ 職業別にみると、

・全体肯定層(43.9%)から5ポイント以上高い : 公務員・教員(58.5%)

・全体否定層(11.3%)から5ポイント以上高い : 自由業(医師・弁護士など)(20.0%)
自営業(商・工・サービス業)(18.8%)
公務員・教員(17.0%)

◇ 居住区別にみると、

・全体肯定層(43.9%)から5ポイント以上高い : 小倉北区(54.2%)、戸畑区(51.9%)

・全体否定層(11.3%)から5ポイント以上高い : 八幡東区(18.5%)

◇ 同居家族別にみると、

・全体肯定層(43.9%)から5ポイント以上高い : 親・子・孫(3世代)(53.8%)

・全体否定層(11.3%) : 親・子・孫(3世代)(15.4%) ⇔ 1人暮らし(9.6%)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
ある	40.5%	40.1%	44.3%	42.6%	43.9%
ない	17.8%	13.3%	13.8%	14.6%	11.3%

【自由記入欄の回答状況】

- ・皿倉山からの展望、門司港レトロ地区等の景観
- ・各地の海産物が新鮮で豊富、食べ物がおいしい。

(15) 小倉・黒崎について

① 小倉都心のにぎわいに対する印象にみる満足感

問 1 7

北九州市では、小倉中心部を都心、黒崎地区を副都心と位置づけ、それぞれの個性を活かし、市内外から多くの人が集まる魅力あるまちづくりを進めています。

そこで、おたずねします。

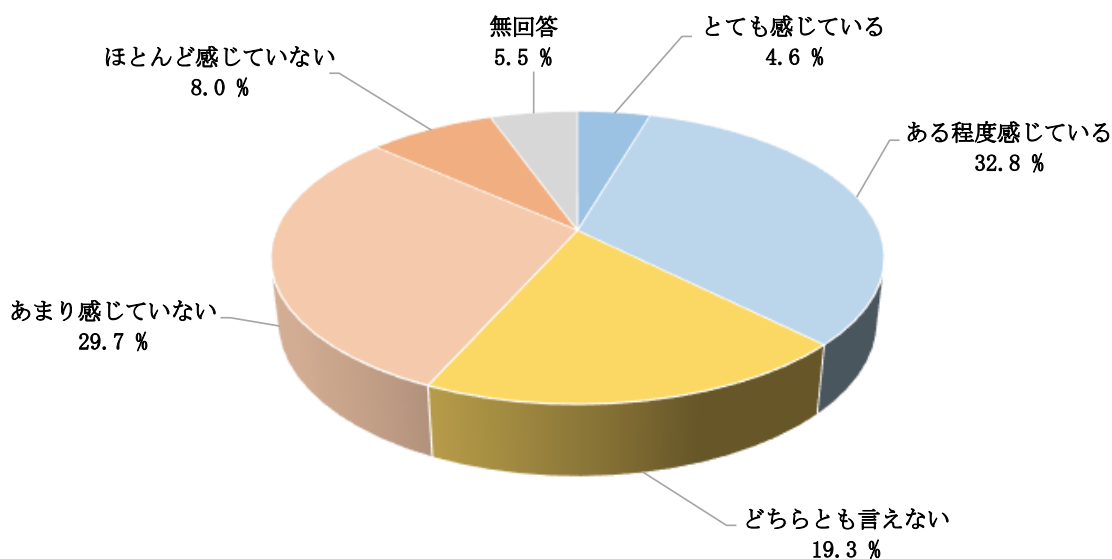
あなたは、小倉都心に、にぎわいを感じますか。

N : 1,288 人

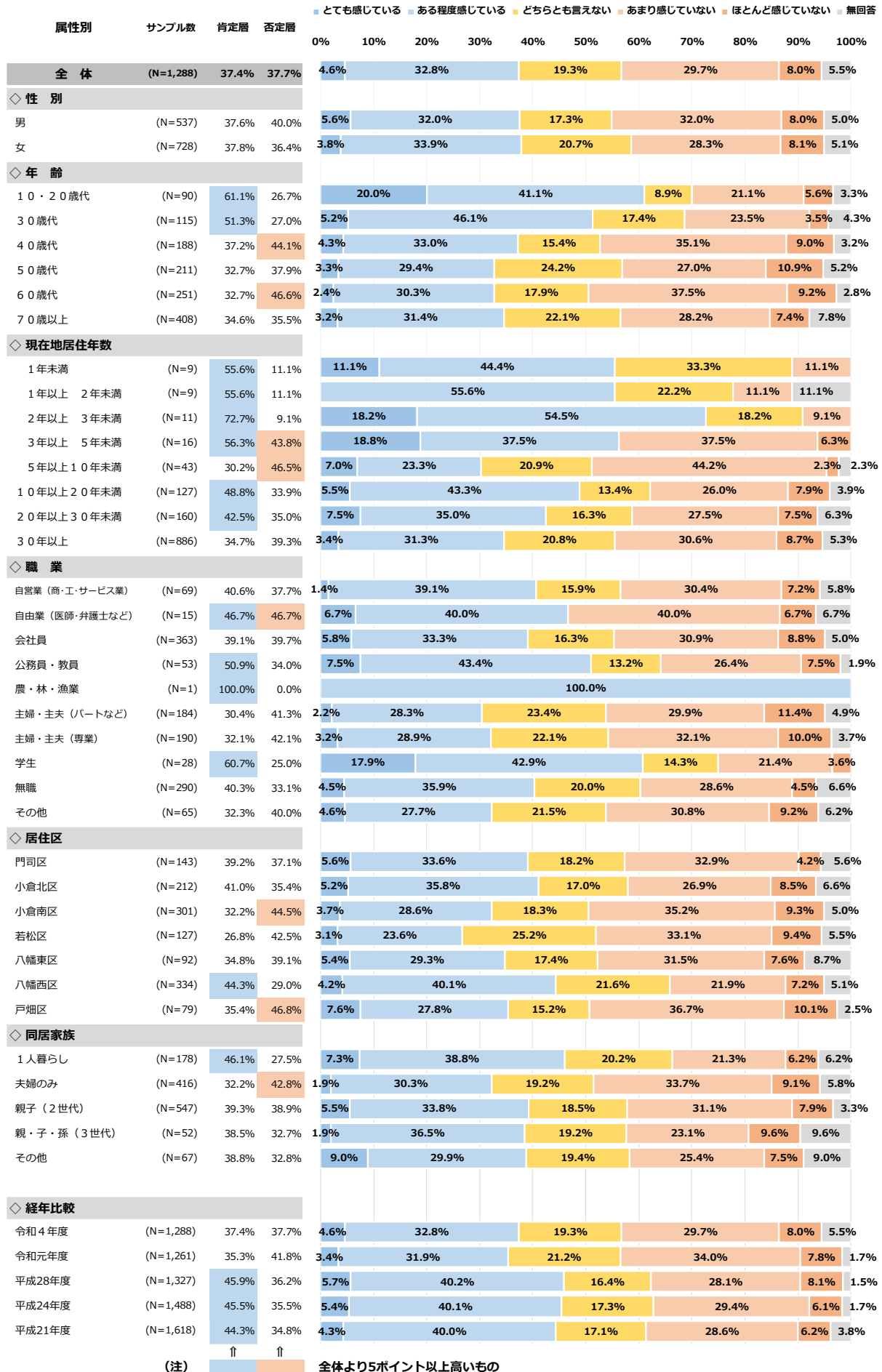
項目	回答数	割合
1 とても感じている	59	4.6 %
2 ある程度感じている	423	32.8 %
3 どちらとも言えない	249	19.3 %
4 あまり感じていない	383	29.7 %
5 ほとんど感じていない	103	8.0 %
無回答	71	5.5 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 37.4 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (4.6 %) + (32.8 %)
- ・ 否定層 ======> 37.7 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (29.7 %) + (8.0 %)



① 小倉都心のにぎわいに対する印象にみる満足感



② 小倉都心ににぎわいを感じられない理由

副問 17-1

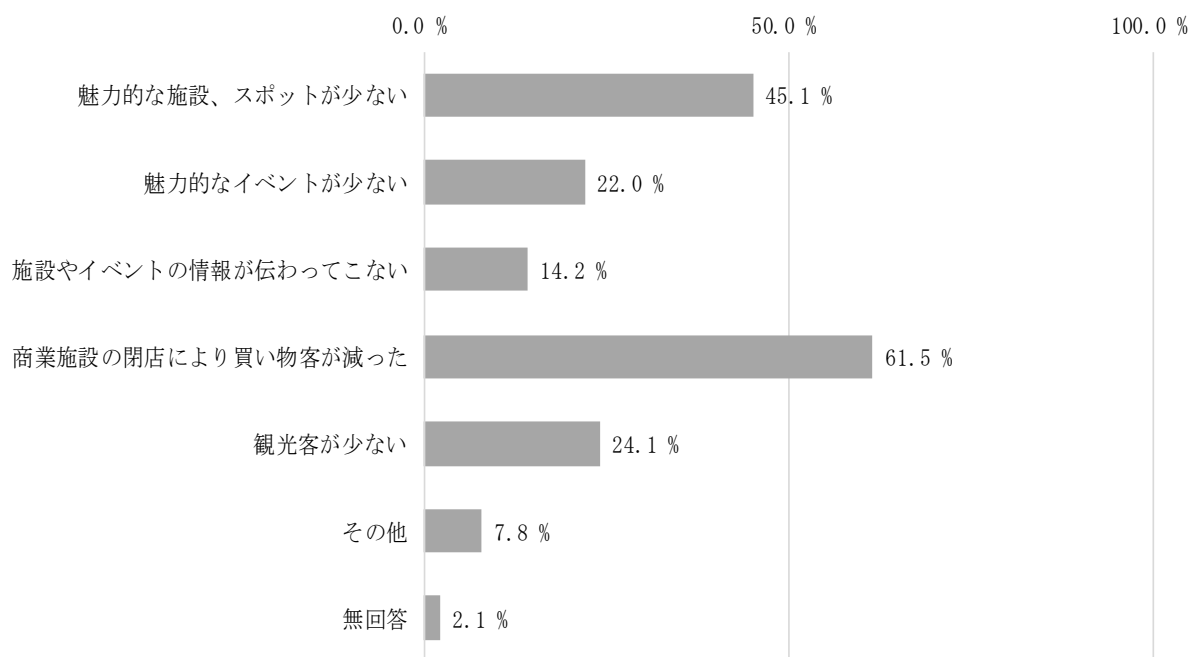
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んでください。

N : 486 人

項目	回答数	割合
1 魅力的な施設、スポットが少ない	219	45.1 %
2 魅力的なイベントが少ない	107	22.0 %
3 施設やイベントの情報が伝わってこない	69	14.2 %
4 商業施設の閉店により買い物客が減った	299	61.5 %
5 観光客が少ない	117	24.1 %
6 その他	38	7.8 %
無回答	10	2.1 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 商業施設の閉店により買い物客が減った	(61.5 %)
2位 魅力的な施設、スポットが少ない	(45.1 %)
3位 観光客が少ない	(24.1 %)



② 小倉都心ににぎわいを感じられない理由

		サンプル数	魅力的な施設、スポットが少ない	魅力的なイベントが少ない	ない施設やイベントの情報伝わってこない	減った商業施設の閉店により買い物客が	観光客が少ない	その他	無回答
令和4年度 市制満足度調査		486	45.1%	22.0%	14.2%	61.5%	24.1%	7.8%	2.1%
性別	男	215	41.9%	22.3%	12.6%	61.4%	24.2%	10.7%	1.4%
	女	265	47.5%	21.9%	15.5%	61.5%	23.8%	5.7%	2.6%
年齢	10・20歳代	24	54.2%	29.2%	8.3%	70.8%	12.5%	8.3%	0.0%
	30歳代	31	58.1%	25.8%	9.7%	48.4%	29.0%	16.1%	0.0%
	40歳代	83	55.4%	24.1%	12.0%	55.4%	18.1%	8.4%	1.2%
	50歳代	80	50.0%	25.0%	7.5%	70.0%	26.3%	6.3%	1.3%
	60歳代	117	43.6%	17.9%	17.1%	66.7%	17.9%	6.0%	1.7%
	70歳以上	145	33.8%	20.0%	18.6%	57.2%	31.7%	8.3%	4.1%
現在地居住年数	1年未満	1	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1年以上 2年未満	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	2年以上 3年未満	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	3年以上 5年未満	7	57.1%	71.4%	0.0%	28.6%	14.3%	14.3%	0.0%
	5年以上 10年未満	20	55.0%	15.0%	15.0%	50.0%	15.0%	20.0%	0.0%
	10年以上 20年未満	43	34.9%	20.9%	16.3%	62.8%	32.6%	7.0%	2.3%
	20年以上 30年未満	56	55.4%	17.9%	5.4%	71.4%	26.8%	3.6%	1.8%
	30年以上	348	44.0%	22.4%	15.8%	62.1%	22.4%	7.8%	2.0%
職業	自営業（商・工・サービス業）	26	30.8%	26.9%	15.4%	57.7%	30.8%	19.2%	0.0%
	自由業（医師・弁護士など）	7	42.9%	0.0%	28.6%	71.4%	57.1%	0.0%	0.0%
	会社員	144	50.7%	25.0%	10.4%	61.1%	23.6%	10.4%	0.0%
	公務員・教員	18	66.7%	11.1%	5.6%	66.7%	27.8%	0.0%	0.0%
	農・林・漁業	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	主婦・主夫（パートなど）	76	42.1%	25.0%	15.8%	63.2%	21.1%	2.6%	3.9%
	主婦・主夫（専業）	80	51.3%	13.8%	15.0%	68.8%	23.8%	6.3%	2.5%
	学生	7	42.9%	42.9%	14.3%	71.4%	14.3%	0.0%	0.0%
	無職	96	31.3%	21.9%	19.8%	58.3%	21.9%	8.3%	4.2%
	その他	26	57.7%	26.9%	7.7%	42.3%	26.9%	11.5%	3.8%
居住区	門司区	53	41.5%	20.8%	11.3%	58.5%	28.3%	11.3%	3.8%
	小倉北区	75	41.3%	25.3%	16.0%	58.7%	26.7%	10.7%	0.0%
	小倉南区	134	48.5%	20.9%	11.2%	59.7%	27.6%	3.7%	3.7%
	若松区	54	48.1%	20.4%	13.0%	61.1%	22.2%	11.1%	0.0%
	八幡東区	36	41.7%	30.6%	27.8%	58.3%	19.4%	2.8%	2.8%
	八幡西区	97	48.5%	17.5%	15.5%	68.0%	18.6%	9.3%	0.0%
	戸畑区	37	35.1%	27.0%	10.8%	64.9%	21.6%	8.1%	5.4%
同居家族	1人暮らし	49	42.9%	20.4%	8.2%	53.1%	24.5%	12.2%	10.2%
	夫婦のみ	178	42.7%	23.6%	18.0%	59.6%	25.8%	6.7%	1.7%
	親子（2世代）	213	50.7%	22.5%	11.3%	65.7%	20.7%	7.0%	0.5%
	親・子・孫（3世代）	17	23.5%	17.6%	29.4%	35.3%	17.6%	17.6%	5.9%
	その他	22	31.8%	13.6%	9.1%	72.7%	45.5%	9.1%	0.0%

(注) 全体より5ポイント以上高いもの（その他、無回答は除く）

小倉都心のにぎわいに対する印象にみる満足感

【全体的傾向】

肯定層 (37.4%)

否定層 (37.7%)

「とても感じている」 (4.6%)

「あまり感じていない」 (29.7%)

「ある程度感じている」 (32.8%)

「ほとんど感じていない」 (8.0%)

肯定層が否定層を0.3ポイント下回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層 : 男性(37.6%) 女性(37.8%)

否定層 : 男性(40.0%) 女性(36.4%)

◇ 年齢別にみると、

・全体肯定層(37.4%)から5ポイント以上高い:10・20歳代(61.1%)、30歳代(51.3%)

・全体否定層(37.7%)から5ポイント以上高い:60歳代(46.6%)、40歳代(44.1%)

◇ 現在地居住年数別でみると、

・全体肯定層(37.4%)から5ポイント以上高い:5年未満(56.3%)、20年未満(48.8%)
30年未満(42.5%)

・全体否定層(37.7%)から5ポイント以上高い:10年未満(46.5%)、5年未満(43.8%)

◇ 職業別にみると、

・全体肯定層(37.4%)から5ポイント以上高い:学生(60.7%)、公務員・教員(50.9%)
自由業(医師・弁護士など)(46.7%)

・全体否定層(37.7%)から5ポイント以上高い:自由業(医師・弁護士など)(46.7%)

◇ 居住区別にみると、

・全体肯定層(37.4%)から5ポイント以上高い:八幡西区(44.3%)

・全体否定層(37.7%)から5ポイント以上高い:戸畑区(46.8%)、小倉南区(44.5%)

◇ 同居家族別にみると、

・全体肯定層(37.4%)から5ポイント以上高い:1人暮らし(46.1%)

・全体否定層(37.7%)から5ポイント以上高い:夫婦のみ(42.8%)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
肯定層	44.3%	45.5%	45.9%	35.3%	37.4%
否定層	34.8%	35.5%	36.2%	41.8%	37.7%

・令和元年度から、肯定層が否定層を下回り、今年度は否定層が減少している。

小倉都心ににぎわいを感じられない理由

- ・全体否定層(37.7%)

【全体的傾向】

- 1位 「商業施設の閉店により買い物客が減った」(61.5%)
- 2位 「魅力的な施設、スポットが少ない」(45.1%)
- 3位 「観光客が少ない」(24.1%)

【属性別にみた傾向】(全体的傾向より5ポイント以上高い)

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

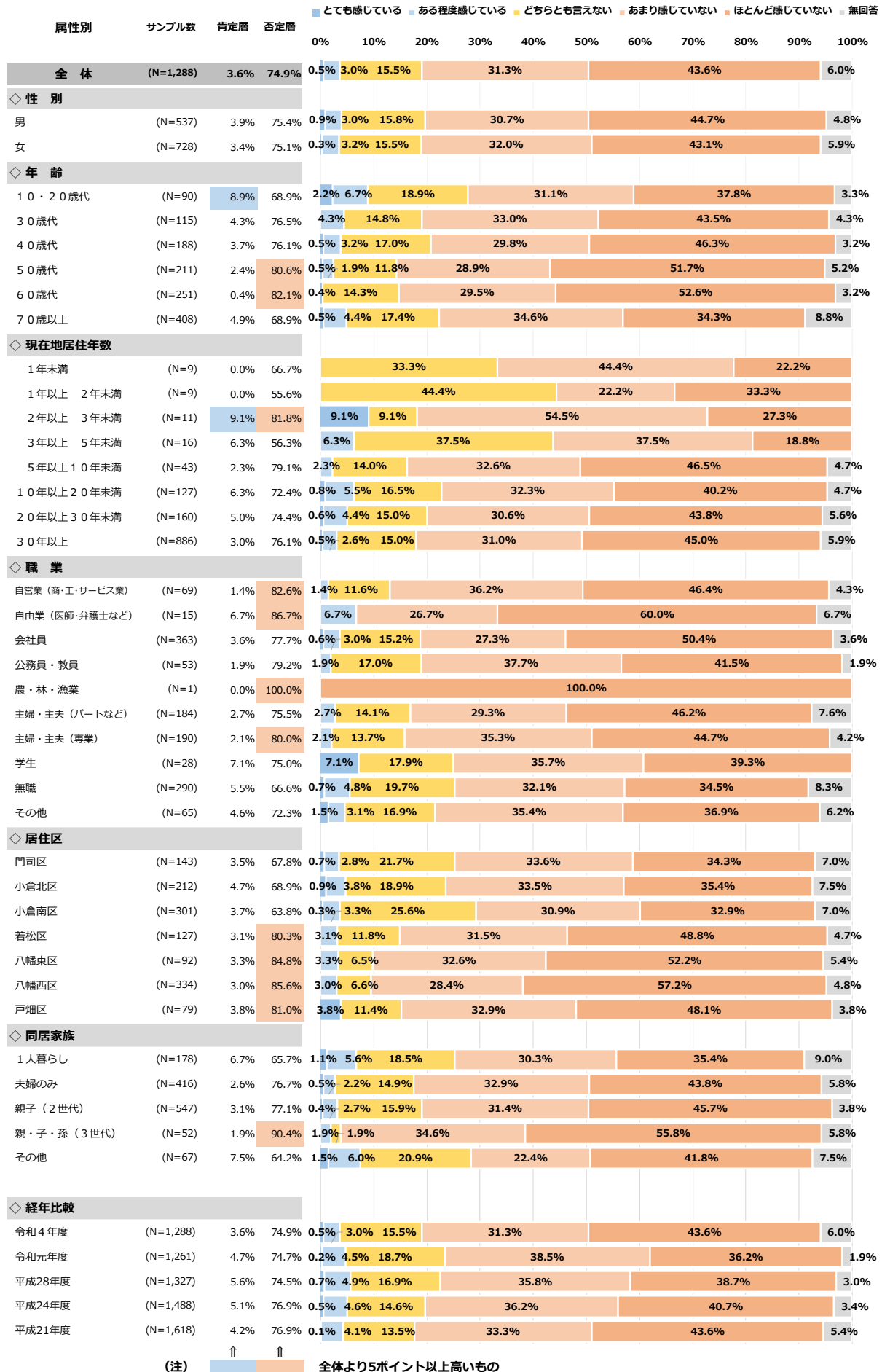
- ◆ 「商業施設の閉店により買い物客が減った」(61.5%)
 - ◇ 年齢別にみると、10・20歳代(70.8%)、50歳代(70.0%)、60歳代(66.7%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、30年未満(71.4%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、主婦・主夫(専業)(68.8%)、公務員・教員(66.7%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、八幡西区(68.0%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、その他(72.7%)で高い。
- ◆ 「魅力的な施設、スポットが少ない」(45.1%)
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(58.1%)、40歳代(55.4%)、10・20歳代(54.2%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、30年未満(55.4%)、10年未満(55.0%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、公務員・教員(66.7%)、その他(57.7%)、主婦・主夫(専業)(51.3%)、会社員(50.7%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、親子(2世代)(50.7%)で高い。
- ◆ 「観光客が少ない」(24.1%)
 - ◇ 年齢別にみると、70歳以上(31.7%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、20年未満(32.6%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、自営業(商・工・サービス業)(30.8%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、その他(45.5%)で高い。

【自由記入欄の回答状況】

自由記入欄には以下のような意見や感想があった。

- ・老人化が進み、魚町銀天街等の買い物客が減っている。淋しい人通り、活気がない。
- ・シャッター街も多い。若者が少ない。

③ 黒崎副都心のにぎわいに対する印象にみる満足感



④ 黒崎副都心ににぎわいを感じられない理由

副問 18-1

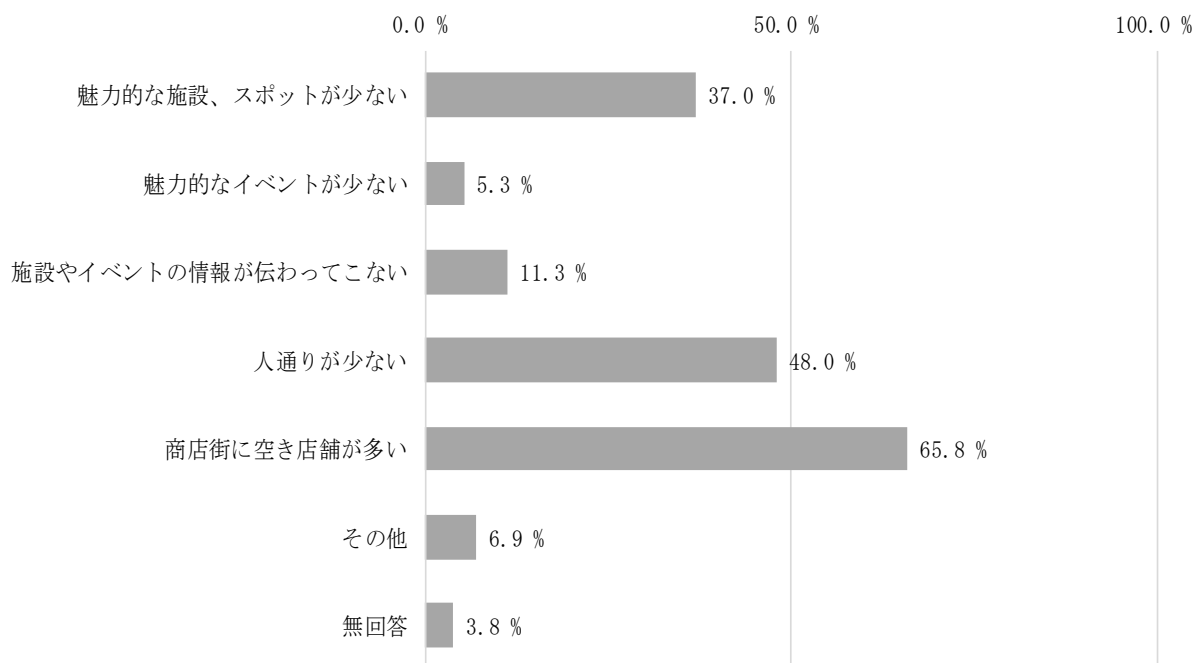
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んでください。

N : 965 人

項目	回答数	割合
1 魅力的な施設、スポットが少ない	357	37.0 %
2 魅力的なイベントが少ない	51	5.3 %
3 施設やイベントの情報が伝わってこない	109	11.3 %
4 人通りが少ない	463	48.0 %
5 商店街に空き店舗が多い	635	65.8 %
6 その他	67	6.9 %
無回答	37	3.8 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 商店街に空き店舗が多い	(65.8 %)
2位 人通りが少ない	(48.0 %)
3位 魅力的な施設、スポットが少ない	(37.0 %)



④ 黒崎副都心ににぎわいを感じられない理由

令和4年度 市制満足度調査		サ ン プ ル 数	魅 力 的 な 施 設 、 ス ポ ッ ト が 少 な い	魅 力 的 な イ ベ ン ト が 少 な い	な い 施 設 や イ ベ ン ト の 情 報 が 伝 わ っ て こ え な い	人 通 り が 少 な い	商 店 街 に 空 き 店 舗 が 多 い	そ の 他	無 回 答
全 体		965	37.0%	5.3%	11.3%	48.0%	65.8%	6.9%	3.8%
性 別	男	405	35.6%	4.0%	9.6%	53.1%	67.7%	6.7%	3.2%
	女	547	38.2%	6.2%	12.1%	45.0%	64.2%	7.1%	4.4%
年 齢	10・20歳代	62	58.1%	6.5%	12.9%	25.8%	62.9%	9.7%	1.6%
	30歳代	88	59.1%	6.8%	11.4%	30.7%	63.6%	6.8%	4.5%
	40歳代	143	39.9%	4.9%	9.8%	50.3%	62.2%	11.2%	2.1%
	50歳代	170	38.8%	2.9%	12.4%	55.3%	68.2%	6.5%	0.6%
	60歳代	206	31.6%	7.3%	7.3%	56.3%	71.8%	3.9%	4.4%
	70歳以上	281	27.4%	4.3%	12.8%	48.0%	62.6%	6.8%	6.8%
現 在 地 居 住 年 数	1年未満	6	83.3%	16.7%	0.0%	0.0%	83.3%	0.0%	0.0%
	1年以上 2年未満	5	40.0%	0.0%	40.0%	20.0%	20.0%	20.0%	0.0%
	2年以上 3年未満	9	77.8%	11.1%	0.0%	22.2%	55.6%	11.1%	0.0%
	3年以上 5年未満	9	77.8%	22.2%	22.2%	22.2%	55.6%	0.0%	0.0%
	5年以上 10年未満	34	32.4%	2.9%	11.8%	38.2%	70.6%	5.9%	8.8%
	10年以上 20年未満	92	38.0%	7.6%	7.6%	50.0%	63.0%	10.9%	4.3%
	20年以上 30年未満	119	41.2%	3.4%	8.4%	50.4%	60.5%	10.1%	2.5%
30年以上	674	35.3%	4.7%	11.7%	49.9%	67.7%	5.6%	4.0%	
職 業	自営業（商・工・サービス業）	57	28.1%	1.8%	8.8%	56.1%	68.4%	10.5%	3.5%
	自由業（医師・弁護士など）	13	38.5%	7.7%	0.0%	46.2%	69.2%	7.7%	0.0%
	会社員	282	38.7%	4.6%	12.8%	48.9%	68.4%	7.4%	2.5%
	公務員・教員	42	52.4%	2.4%	2.4%	45.2%	78.6%	2.4%	0.0%
	農・林・漁業	1	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	主婦・主夫（パートなど）	139	38.1%	6.5%	11.5%	49.6%	59.7%	9.4%	5.0%
	主婦・主夫（専業）	152	34.9%	6.6%	9.2%	50.7%	69.7%	3.9%	4.6%
	学生	21	76.2%	9.5%	19.0%	19.0%	66.7%	4.8%	0.0%
	無職	193	29.5%	5.7%	11.4%	49.7%	62.2%	5.2%	5.7%
その他	47	44.7%	2.1%	8.5%	40.4%	61.7%	12.8%	4.3%	
居 住 区	門司区	97	36.1%	6.2%	21.6%	40.2%	59.8%	9.3%	2.1%
	小倉北区	146	34.9%	6.2%	11.6%	52.7%	61.6%	6.2%	2.1%
	小倉南区	192	27.6%	6.3%	16.1%	43.8%	59.4%	9.9%	5.2%
	若松区	102	39.2%	3.9%	8.8%	57.8%	69.6%	3.9%	2.0%
	八幡東区	78	43.6%	6.4%	7.7%	44.9%	67.9%	7.7%	5.1%
	八幡西区	286	42.3%	4.2%	6.3%	49.0%	69.6%	5.9%	4.9%
	戸畑区	64	35.9%	4.7%	10.9%	45.3%	78.1%	4.7%	3.1%
同 居 家 族	1人暮らし	117	33.3%	4.3%	12.8%	46.2%	61.5%	10.3%	5.1%
	夫婦のみ	319	36.4%	6.0%	9.7%	48.6%	69.3%	5.3%	4.4%
	親子（2世代）	422	40.5%	4.5%	11.8%	48.1%	64.2%	7.3%	3.3%
	親・子・孫（3世代）	47	25.5%	8.5%	4.3%	61.7%	66.0%	4.3%	2.1%
	その他	43	32.6%	4.7%	11.6%	44.2%	67.4%	9.3%	4.7%

(注) 全体より5ポイント以上高いもの（その他、無回答は除く）

黒崎副都心のにぎわいに対する印象にみる満足感

【全体的傾向】

肯定層 (3.6%)		否定層 (74.9%)	
「とても感じている」 (0.5%)		「あまり感じていない」 (31.3%)	
「ある程度感じている」 (3.0%)		「ほとんど感じていない」 (43.6%)	

肯定層が否定層を71.4ポイント下回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層	： 男性(3.9%)	女性(3.4%)
否定層	： 男性(75.4%)	女性(75.1%)

◇ 年齢別にみると、

- ・ 全体肯定層(3.6%)から5ポイント以上高い：10・20歳代(8.9%)
- ・ 全体否定層(74.9%)から5ポイント以上高い：60歳代(82.1%)、50歳代(80.6%)

◇ 現在地居住年数別でみると、

- ・ 全体肯定層(3.6%)：5年未満(6.3%)、20年未満(6.3%) ⇔ 10年未満(2.3%)
- ・ 全体否定層(74.9%)：10年未満(79.1%) ⇔ 5年未満(56.3%)

◇ 職業別にみると、

- ・ 全体肯定層(3.6%)：学生(7.1%) ⇔ 自営業(商・工・サービス業)(1.4%)
- ・ 全体否定層(74.9%)から5ポイント以上高い：自由業(医師・弁護士など)(86.7%)
自営業(商・工・サービス業)(82.6%)
主婦・主夫(専業)(80.0%)

◇ 居住区別にみると、

- ・ 全体肯定層(3.6%)：八幡西区(3.0%) ⇔ 小倉北区(4.7%)
- ・ 全体否定層(74.9%)から5ポイント以上高い：八幡西区(85.6%)、八幡東区(84.8%)
戸畑区(81.0%)、若松区(80.3%)

◇ 同居家族別にみると、

- ・ 全体肯定層(3.6%)：その他(7.5%) ⇔ 親・子・孫(3世代)(1.9%)
- ・ 全体否定層(74.9%)から5ポイント以上高い：親・子・孫(3世代)(90.4%)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
肯定層	4.2%	5.1%	5.6%	4.7%	3.6%
否定層	76.9%	76.9%	74.5%	74.7%	74.9%

- ・ 毎年度、肯定層が少なく、否定層を大幅に下回っている。

黒崎副都心ににぎわいを感じられない理由

- ・全体否定層(74.9%)

【全体的傾向】

- 1位 「商店街に空き店舗が多い」(65.8%)
- 2位 「人通りが少ない」(48.0%)
- 3位 「魅力的な施設、スポットが少ない」(37.0%)

【属性別にみた傾向】(全体的傾向より5ポイント以上高い)

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

- ◆ 「商店街に空き店舗が多い」(65.8%)
 - ◇ 年齢別にみると、60歳代(71.8%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、公務員・教員(78.6%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、戸畑区(78.1%)で高い。
- ◆ 「人通りが少ない」(48.0%)
 - ◇ 性別にみると、男性(53.1%)で高い。
 - ◇ 年齢別にみると、60歳代(56.3%)、50歳代(55.3%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、自営業(商・工・サービス業)(56.1%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、若松区(57.8%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、親・子・孫(3世代)(61.7%)で高い。
- ◆ 「魅力的な施設、スポットが少ない」(37.0%)
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(59.1%)、10・20歳代(58.1%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、学生(76.2%)、公務員・教員(52.4%)、その他(44.7%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、八幡東区(43.6%)、八幡西区(42.3%)で高い。

【自由記入欄の回答状況】

自由記入欄には以下のような意見や感想があった。

- ・シャッター街のまちを見て、何をもって副都心と言えるのか逆に聞きたい。
- ・大型商業施設が無くなったことが最大の要因。小倉まで出るなら福岡に行く。
- ・再開発を急いでほしい

(16) 交通機能について

① 市内の車移動での利便性に対する満足感

問 1 9

北九州市では、主要な幹線道路の整備や交通渋滞の解消、公共交通ネットワークの強化などを進めています。

そこで、おたずねします。

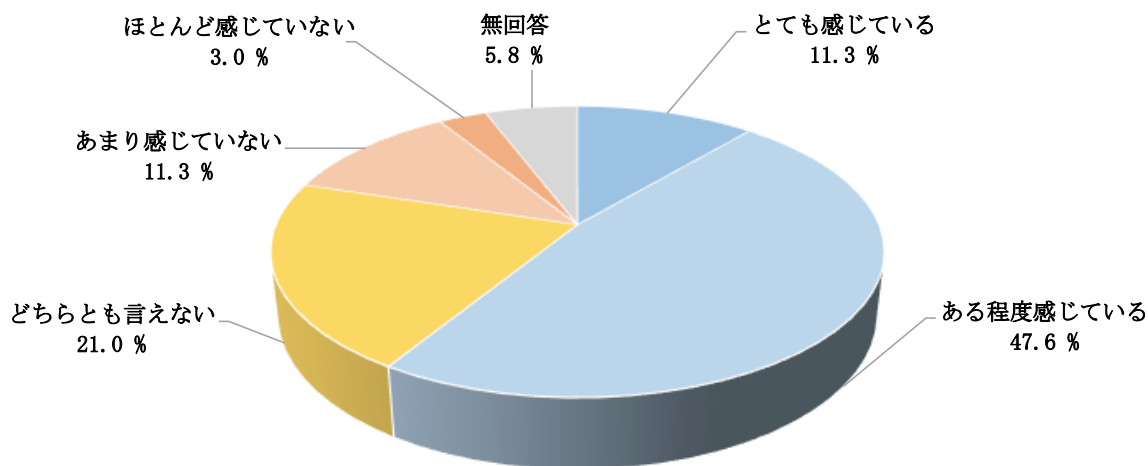
あなたは、北九州市内の車（自家用車、タクシーなど）での移動は便利であると感じますか。

N : 1,288 人

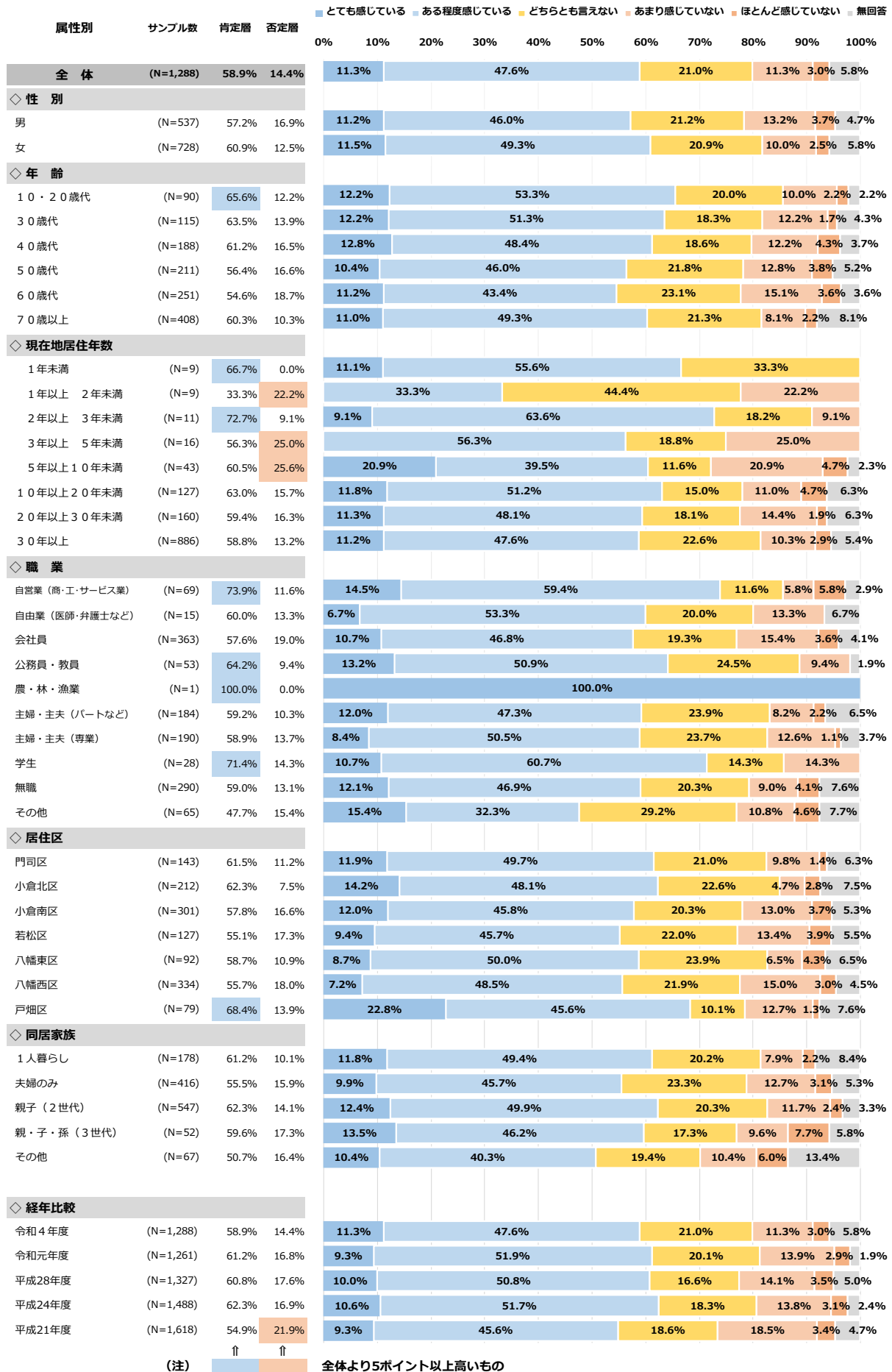
項 目	回答数	割合
1 とても感じている	145	11.3 %
2 ある程度感じている	613	47.6 %
3 どちらとも言えない	270	21.0 %
4 あまり感じていない	146	11.3 %
5 ほとんど感じていない	39	3.0 %
無回答	75	5.8 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 ======> 58.9 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (11.3 %) + (47.6 %)
- ・ 否定層 ======> 14.4 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (11.3 %) + (3.0 %)



① 市内の車移動での利便性に対する満足感



② 市内の車移動での利便性が感じられない理由

副問 19-1
 (4もしくは5と選んだ)理由について、下記から1つ選んでください。

N : 185 人

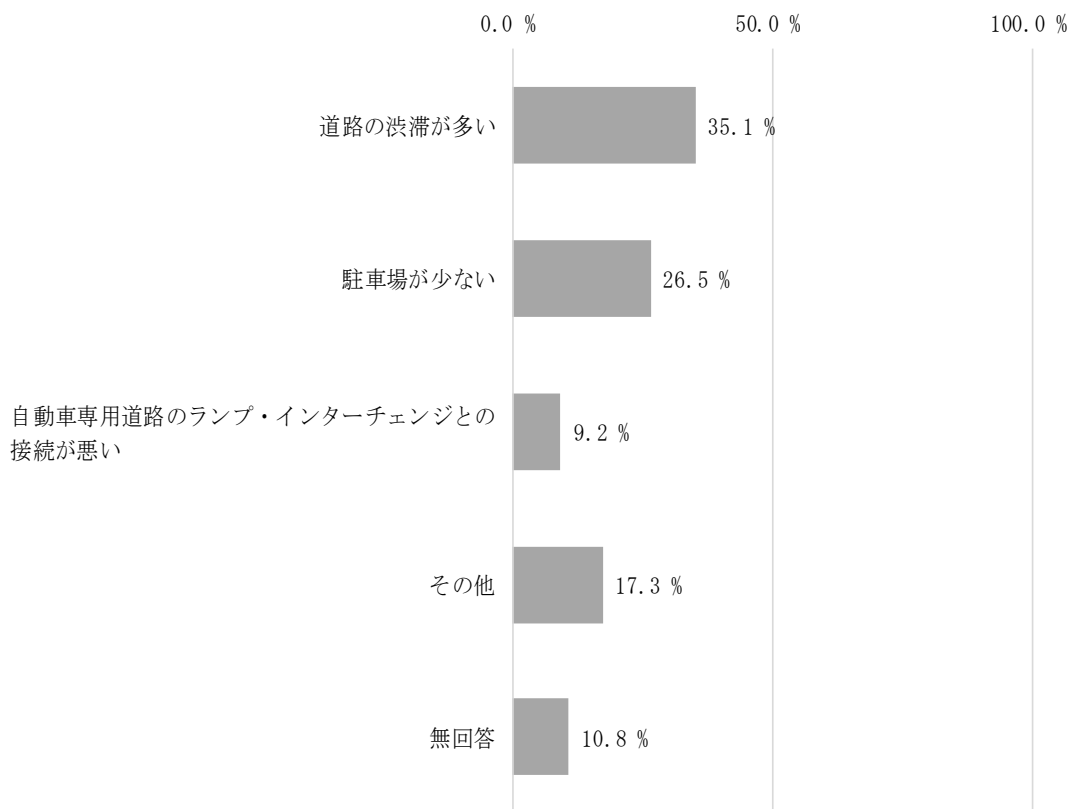
項 目	回答数	割合
1 道路の渋滞が多い	65	35.1 %
2 駐車場が少ない	49	26.5 %
3 自動車専用道路のランプ・インターチェンジとの接続が悪い	17	9.2 %
4 その他	32	17.3 %
無回答	20	10.8 %

◇ 感じられない主な理由は、

1位 道路の渋滞が多い (35.1 %)


2位 駐車場が少ない (26.5 %)

3位 その他 (17.3 %)



② 市内の車移動での利便性が感じられない理由

令和4年度 市制満足度調査		サ ン プ ル 数	道 路 の 渋 滞 が 多 い	駐 車 場 が 少 な い	自 動 車 専 用 道 路 の 接 続 が 悪 い	そ の 他	無 回 答
全 体		185	35.1%	26.5%	9.2%	17.3%	10.8%
性 別	男	91	33.0%	26.4%	8.8%	19.8%	12.1%
	女	91	38.5%	27.5%	9.9%	14.3%	8.8%
年 齢	10・20歳代	11	54.5%	9.1%	18.2%	9.1%	9.1%
	30歳代	16	62.5%	6.3%	12.5%	6.3%	6.3%
	40歳代	31	38.7%	16.1%	9.7%	19.4%	12.9%
	50歳代	35	40.0%	20.0%	8.6%	22.9%	5.7%
	60歳代	47	34.0%	38.3%	8.5%	8.5%	10.6%
	70歳以上	42	14.3%	40.5%	7.1%	26.2%	14.3%
現 在 地 居 住 年 数	1年未満	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	1年以上 2年未満	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	2年以上 3年未満	1	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	3年以上 5年未満	4	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	5年以上 10年未満	11	27.3%	9.1%	9.1%	27.3%	18.2%
	10年以上 20年未満	20	35.0%	30.0%	15.0%	15.0%	5.0%
	20年以上 30年未満	26	46.2%	19.2%	7.7%	15.4%	11.5%
	30年以上	117	31.6%	30.8%	9.4%	17.1%	10.3%
職 業	自営業（商・工・サービス業）	8	37.5%	25.0%	12.5%	25.0%	0.0%
	自由業（医師・弁護士など）	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
	会社員	69	46.4%	14.5%	5.8%	17.4%	13.0%
	公務員・教員	5	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	農・林・漁業	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	主婦・主夫（パートなど）	19	36.8%	26.3%	10.5%	5.3%	15.8%
	主婦・主夫（専業）	26	19.2%	50.0%	7.7%	15.4%	7.7%
	学生	4	75.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%
	無職	38	23.7%	31.6%	7.9%	26.3%	13.2%
	その他	10	40.0%	30.0%	10.0%	20.0%	0.0%
居 住 区	門司区	16	62.5%	25.0%	0.0%	6.3%	6.3%
	小倉北区	16	25.0%	18.8%	18.8%	31.3%	6.3%
	小倉南区	50	34.0%	18.0%	10.0%	22.0%	14.0%
	若松区	22	36.4%	22.7%	13.6%	18.2%	4.5%
	八幡東区	10	40.0%	40.0%	0.0%	20.0%	0.0%
	八幡西区	60	33.3%	33.3%	6.7%	13.3%	13.3%
	戸畑区	11	18.2%	36.4%	18.2%	9.1%	18.2%
同 居 家 族	1人暮らし	18	38.9%	11.1%	5.6%	22.2%	22.2%
	夫婦のみ	66	24.2%	40.9%	9.1%	16.7%	10.6%
	親子（2世代）	77	42.9%	19.5%	9.1%	16.9%	7.8%
	親・子・孫（3世代）	9	33.3%	22.2%	0.0%	22.2%	22.2%
	その他	11	45.5%	27.3%	18.2%	9.1%	0.0%

(注)  全体より5ポイント以上高いもの（その他、無回答は除く）

市内の車移動での利便性に対する満足感

【全体的傾向】

肯定層 (58.9%)		否定層 (14.4%)	
「とても感じている」 (11.3%)		「あまり感じていない」 (11.3%)	
「ある程度感じている」 (47.6%)		「ほとんど感じていない」 (3.0%)	

肯定層が否定層を44.5ポイント上回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層	男性(57.2%)	女性(60.9%)
否定層	男性(16.9%)	女性(12.5%)

◇ 年齢別にみると、

- ・全体肯定層(58.9%)から5ポイント以上高い：10・20歳代(65.6%)
- ・全体否定層(14.4%)：60歳代(18.7%) ⇔ 70歳以上(10.3%)

◇ 現在地居住年数別でみると、

- ・全体肯定層(58.9%)：20年未満(63.0%) ⇔ 5年未満(56.3%)
- ・全体否定層(14.4%)から5ポイント以上高い：10年未満(25.6%)、5年未満(25.0%)

◇ 職業別にみると、

- ・全体肯定層(58.9%)から5ポイント以上高い：自営業(商・工・サービス業)(73.9%)
学生(71.4%)、公務員・教員(64.2%)
- ・全体否定層(14.4%)：会社員(19.0%) ⇔ 公務員・教員(9.4%)

◇ 居住区別にみると、

- ・全体肯定層(58.9%)から5ポイント以上高い：戸畑区(68.4%)
- ・全体否定層(14.4%)：八幡西区(18.0%) ⇔ 小倉北区(7.5%)

◇ 同居家族別にみると、

- ・全体肯定層(58.9%)：親子(2世代)(62.3%) ⇔ その他(50.7%)
- ・全体否定層(14.4%)：親・子・孫(3世代)(17.3%) ⇔ 1人暮らし(10.1%)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
肯定層	54.9%	62.3%	60.8%	61.2%	58.9%
否定層	21.9%	16.9%	17.6%	16.8%	14.4%

- ・毎年度、肯定層が否定層を上回り、増減変化は少ない推移となっている。

市内の車移動での利便性が感じられない理由

- ・全体否定層(14.4%)

【全体的傾向】

- 1位 「道路の渋滞が多い」(35.1%)
- 2位 「駐車場が少ない」(26.5%)
- 3位 「その他」(17.3%)

【属性別にみた傾向】(全体的傾向より5ポイント以上高い)

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

- ◆ 「道路の渋滞が多い」(35.1%)
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(62.5%)で高い。
 - ◇ 現在地居住年数別でみると、30年未満(46.2%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、会社員(46.4%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、門司区(62.5%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、親子(2世代)(42.9%)で高い。
- ◆ 「駐車場が少ない」(26.5%)
 - ◇ 年齢別にみると、70歳以上(40.5%)、60歳代(38.3%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、主婦・主夫(専業)(50.0%) 無職(31.6%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、八幡西区(33.3%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、夫婦のみ(40.9%)で高い。
- ◆ 「その他」(17.3%)

【自由記入欄の回答状況】

自由記入欄には以下のような意見や感想があった。

- ・道路が狭く、道路のいたみが激しく都市の道路とは思えない程悪い。
- ・交通ネットワークが整備されていない。(道路網、信号制御、公共交通等)

③ 市内の公共交通機関での利便性に対する満足感

問 2 0

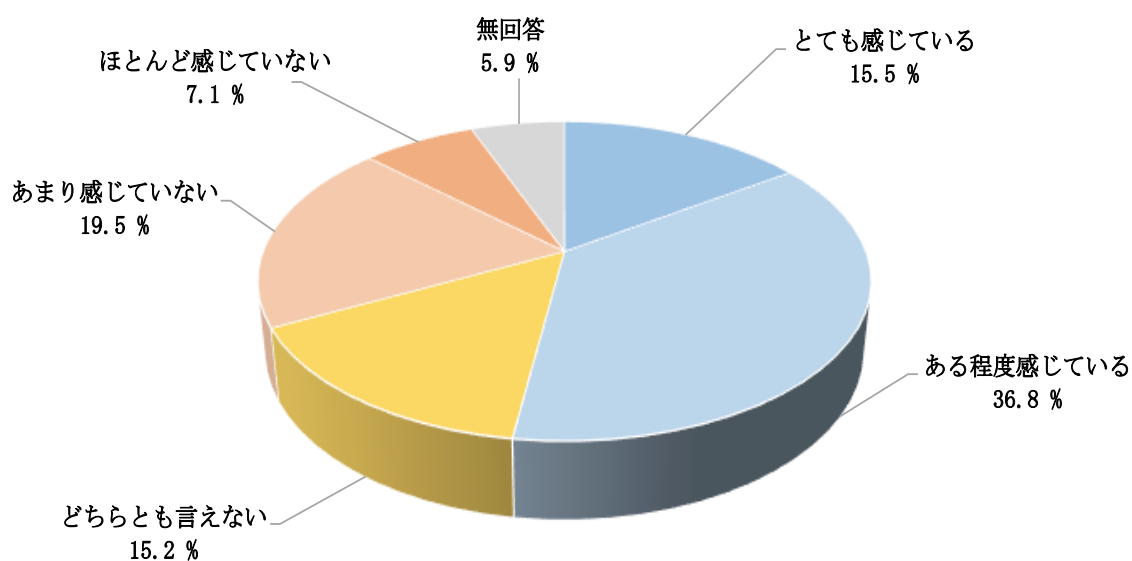
あなたは、北九州市内の電車やバス、モノレールといった公共交通機関での移動は便利であると感じますか。

N : 1,288 人

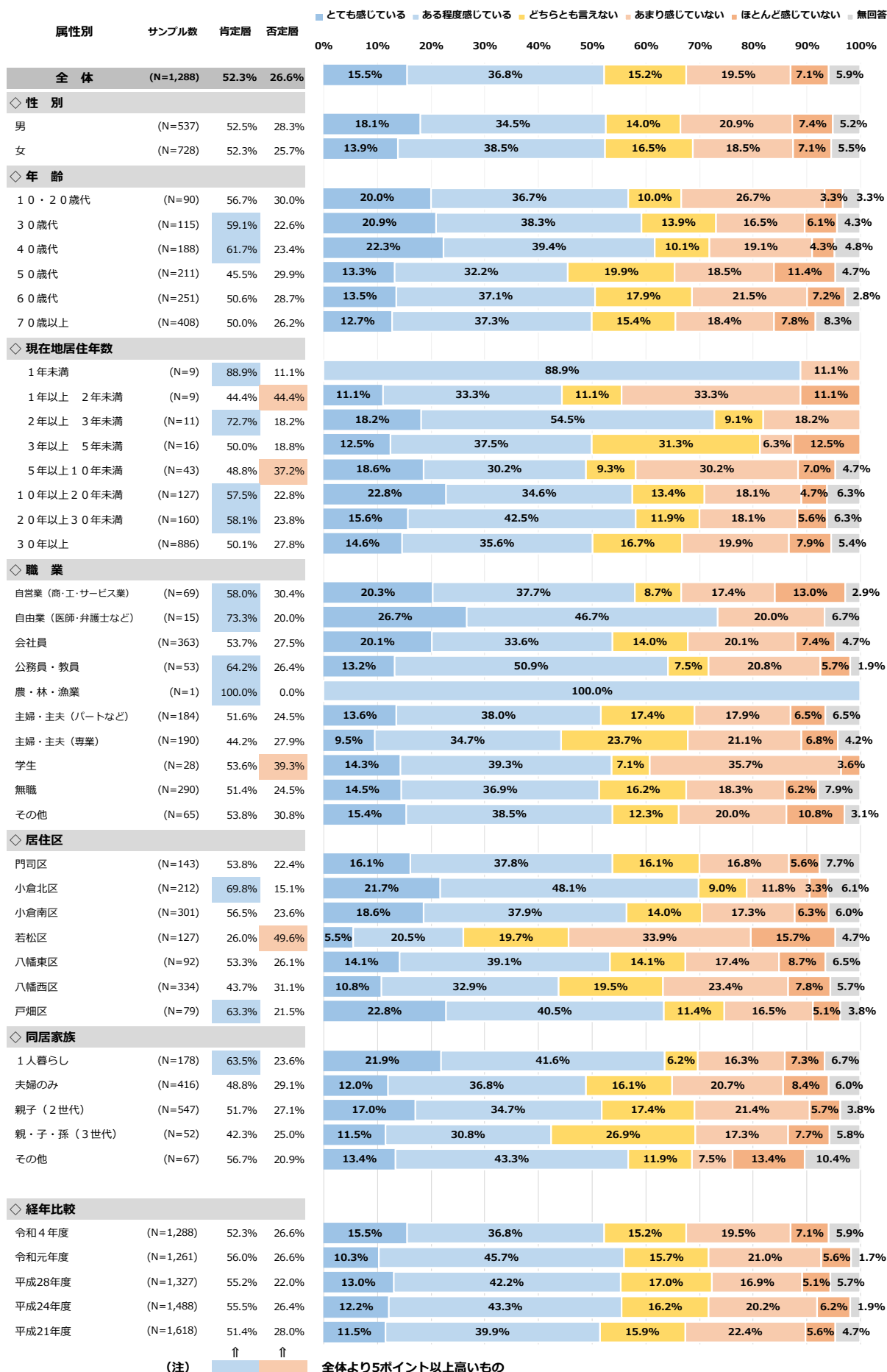
項目	回答数	割合
1 とても感じている	199	15.5 %
2 ある程度感じている	474	36.8 %
3 どちらとも言えない	196	15.2 %
4 あまり感じていない	251	19.5 %
5 ほとんど感じていない	92	7.1 %
無回答	76	5.9 %

◇ 市民の満足感は、

- ・ 肯定層 =====⇒ 52.3 %
「とても感じている」 + 「ある程度感じている」 (15.5 %) + (36.8 %)
- ・ 否定層 =====⇒ 26.6 %
「あまり感じていない」 + 「ほとんど感じていない」 (19.5 %) + (7.1 %)



③ 市内の公共交通機関での利便性に対する満足感



(注) ↑ ↑ 全体より5ポイント以上高いもの

④ 市内の公共交通機関での利便性が感じられない理由

副問 20-1

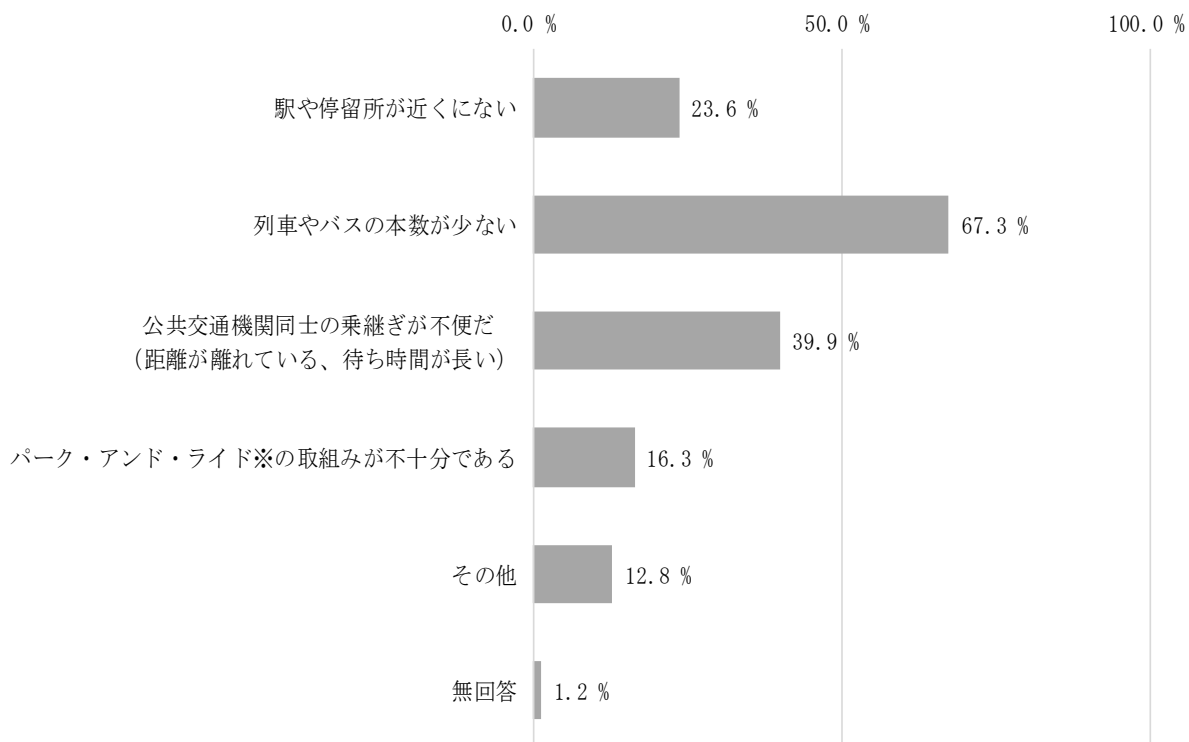
(4もしくは5と選んだ)理由について、下記から主なものを2つまで選んでください。

N : 343 人

項目	回答数	割合
1 駅や停留所が近くにない	81	23.6 %
2 列車やバスの本数が少ない	231	67.3 %
3 公共交通機関同士の乗継ぎが不便だ (距離が離れている、待ち時間が長い)	137	39.9 %
4 パーク・アンド・ライド※の取組みが不十分である	56	16.3 %
5 その他	44	12.8 %
無回答	4	1.2 %

◇ 感じられない主な理由は、

- 1位 列車やバスの本数が少ない (67.3 %)
- 2位 公共交通機関同士の乗継ぎが不便だ
(距離が離れている、待ち時間が長い) (39.9 %)
- 3位 駅や停留所が近くにない (23.6 %)



④ 市内の公共交通機関での利便性が感じられない理由

令和4年度 市制満足度調査		サ ン プ ル 数	駅 や 停 留 所 が 近 く に な い	列 車 や バ ス の 本 数 が 少 な い	い （ 距 離 が 離 れ て い る 、 待 ち 時 間 が 長 だ	公 共 交 通 機 関 同 士 の 乗 継 ぎ が 不 便 だ	が 不 十 分 で あ る	パ ー ク ・ ア ン ド ・ ラ イ ド ※ の 取 組 み	そ の 他	無 回 答
全 体		343	23.6%	67.3%	39.9%	16.3%	12.8%	1.2%		
性 別	男	152	22.4%	62.5%	40.8%	17.1%	14.5%	1.3%		
	女	187	24.1%	71.1%	39.6%	15.5%	11.8%	1.1%		
年 齢	10・20歳代	27	18.5%	63.0%	44.4%	7.4%	22.2%	0.0%		
	30歳代	26	19.2%	84.6%	38.5%	11.5%	11.5%	0.0%		
	40歳代	44	40.9%	52.3%	25.0%	13.6%	18.2%	0.0%		
	50歳代	63	15.9%	79.4%	38.1%	14.3%	15.9%	0.0%		
	60歳代	72	20.8%	69.4%	43.1%	18.1%	12.5%	0.0%		
	70歳以上	107	24.3%	61.7%	43.9%	20.6%	7.5%	3.7%		
現 在 地 居 住 年 数	1年未満	1	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	1年以上 2年未満	4	50.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	2年以上 3年未満	2	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%		
	3年以上 5年未満	3	0.0%	100.0%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%		
	5年以上 10年未満	16	12.5%	56.3%	37.5%	12.5%	37.5%	0.0%		
	10年以上 20年未満	29	6.9%	69.0%	44.8%	10.3%	20.7%	3.4%		
	20年以上 30年未満	38	26.3%	65.8%	42.1%	15.8%	10.5%	0.0%		
30年以上	246	25.2%	67.9%	39.8%	17.5%	11.0%	1.2%			
職 業	自営業（商・工・サービス業）	21	19.0%	47.6%	42.9%	33.3%	19.0%	0.0%		
	自由業（医師・弁護士など）	3	0.0%	100.0%	33.3%	33.3%	0.0%	0.0%		
	会社員	100	23.0%	66.0%	41.0%	12.0%	15.0%	0.0%		
	公務員・教員	14	21.4%	64.3%	28.6%	21.4%	21.4%	0.0%		
	農・林・漁業	0	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		
	主婦・主夫（パートなど）	45	22.2%	71.1%	42.2%	13.3%	15.6%	0.0%		
	主婦・主夫（専業）	53	22.6%	67.9%	39.6%	20.8%	11.3%	1.9%		
	学生	11	9.1%	81.8%	27.3%	9.1%	36.4%	0.0%		
	無職	71	26.8%	67.6%	43.7%	12.7%	4.2%	2.8%		
	その他	20	30.0%	75.0%	35.0%	25.0%	10.0%	0.0%		
居 住 区	門司区	32	21.9%	68.8%	43.8%	15.6%	15.6%	0.0%		
	小倉北区	32	15.6%	40.6%	53.1%	9.4%	21.9%	6.3%		
	小倉南区	71	28.2%	59.2%	31.0%	22.5%	14.1%	1.4%		
	若松区	63	17.5%	79.4%	49.2%	14.3%	11.1%	0.0%		
	八幡東区	24	20.8%	58.3%	45.8%	12.5%	20.8%	4.2%		
	八幡西区	104	26.9%	77.9%	35.6%	18.3%	4.8%	0.0%		
	戸畑区	17	29.4%	52.9%	29.4%	5.9%	29.4%	0.0%		
同 居 家 族	1人暮らし	42	19.0%	69.0%	40.5%	9.5%	16.7%	0.0%		
	夫婦のみ	121	26.4%	66.9%	47.9%	16.5%	9.1%	0.8%		
	親子（2世代）	148	21.6%	67.6%	32.4%	17.6%	16.2%	1.4%		
	親・子・孫（3世代）	13	23.1%	53.8%	53.8%	23.1%	0.0%	7.7%		
	その他	14	28.6%	71.4%	35.7%	7.1%	14.3%	0.0%		

(注) 全体より5ポイント以上高いもの（その他、無回答は除く）

市内の公共交通機関での利便性に対する満足感

【全体的傾向】

肯定層 (52.3 %)		否定層 (26.6 %)	
「とても感じている」 (15.5 %)		「あまり感じていない」 (19.5 %)	
「ある程度感じている」 (36.8 %)		「ほとんど感じていない」 (7.1 %)	

肯定層が否定層を25.6ポイント上回っている

【属性別にみた傾向】

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

◇ 性別にみると、

肯定層	：	男性(52.5 %)	女性(52.3 %)
否定層	：	男性(28.3 %)	女性(25.7 %)

◇ 年齢別にみると、

- ・全体肯定層(52.3%)から5ポイント以上高い：40歳代(61.7%)、30歳代(59.1%)
- ・全体否定層(26.6%)：10・20歳代(30.0%) ⇔ 30歳代(22.6%)

◇ 現在地居住年数別でみると、

- ・全体肯定層(52.3%)から5ポイント以上高い：30年未満(58.1%)、20年未満(57.5%)
- ・全体否定層(26.6%)から5ポイント以上高い：10年未満(37.2%)

◇ 職業別にみると、

- ・全体肯定層(52.3%)から5ポイント以上高い：自営業(医師・弁護士など)(73.3%)
公務員・教員(64.2%)
自営業(商・工・サービス業)(58.0%)
- ・全体否定層(26.6%)から5ポイント以上高い：学生(39.3%)

◇ 居住区別にみると、

- ・全体肯定層(52.3%)から5ポイント以上高い：小倉北区(69.8%)、戸畑区(63.3%)
- ・全体否定層(26.6%)から5ポイント以上高い：若松区(49.6%)

◇ 同居家族別にみると、

- ・全体肯定層(52.3%)から5ポイント以上高い：1人暮らし(63.5%)
- ・全体否定層(26.6%)：夫婦のみ(29.1%) ⇔ その他(20.9%)

【経年比較】

経年比較	平成21年度	平成24年度	平成28年度	令和元年度	令和4年度
肯定層	51.4%	55.5%	55.2%	56.0%	52.3%
否定層	28.0%	26.4%	22.0%	26.6%	26.6%

- ・毎年度、肯定層が否定層を上回り、増減変化は少ない推移となっている。

市内の公共交通機関での利便性が感じられない理由

- ・全体否定層(26.6%)

【全体的傾向】

- 1位 「列車やバスの本数が少ない」(67.3%)
- 2位 「公共交通機関同士の乗継ぎが不便だ(距離が離れている、待ち時間が長い)」(39.9%)
- 3位 「駅や停留所が近くにない」(23.6%)

【属性別にみた傾向】(全体的傾向より5ポイント以上高い)

※ サンプル数が少ない属性の回答については、コメントでは触れないこととする。

- ◆ 「列車やバスの本数が少ない」(67.3%)
 - ◇ 年齢別にみると、30歳代(84.6%)、50歳代(79.4%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、その他(75.0%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、若松区(79.4%)、八幡西区(77.9%)で高い。
- ◆ 「公共交通機関同士の乗継ぎが不便だ(距離が離れている、待ち時間が長い)」(39.9%)
 - ◇ 居住区別にみると、小倉北区(53.1%)、若松区(49.2%)、八幡東区(45.8%)で高い。
 - ◇ 同居家族別にみると、夫婦のみ(47.5%)で高い。
- ◆ 「駅や停留所が近くにない」(23.6%)
 - ◇ 年齢別にみると、40歳代(40.9%)で高い。
 - ◇ 職業別にみると、その他(30.0%)で高い。
 - ◇ 居住区別にみると、戸畑区(29.4%)で高い。

【自由記入欄の回答状況】

自由記入欄には以下のような意見や感想があった。

- ・モノレールをもっとつくって欲しい、バス料金が高い、便も少ない。
- ・バス停が減らされ乗り継ぎが不便になり、本数も少なくなった。
- ・ほとんど自家用車を利用。